





サーバー移行マニュアル

[ver1.0]

サーバー移行マニュアル 目次	
サーバー移行マニュアル 目次	1
新サーバーへの移行について	3
サーバー移行の流れ	3
ご利用料金について	3
サーバー表記について	3
本マニュアルについて	4
新サーバーの仕様・機能一覧	5
新サーバーへのデータ移行状況について	5
1. 新サ—バ—の確認方法	6
1-1. 新サーバー管理画面について	6
1-2. マイアカウントページ ログイン方法 【必須】	6
1-3. ログインパスワードの変更方法	7
1-4. マイアカウントページ 構成と名称	8
1-5. 新サーバーの情報を確認する	10
2. メールアカウントの移行について	12
2-1. メールアカウントの情報を確認する	12
2-2. メールソフトの設定	14
2-3. 既存のメール設定の確認	23
2-4. Web メールについて	26
2-5. メールの内部 酒送について	27
3. Web コンテンツの移行について	28
3-1. Web コンテンツの移行範囲とご注意点	28
3-2. ファイルマネージャでのデータ確認方法	28
3-3. FTP アカウント情報について	29
3-4. DNS 切り替え前にホームページの表示や動作を確認する	32
3-5. Web 表示でエラーが発生する場合	35_



4. データベースについて	36
4-1. データベースを確認する	36
4-2. データベース移行について(パスワードの再設定)	37
5. アプリケーションについて	38
5-1. 新サーバーへのアプリケーション管理の引き継ぎ	39
6. Let's Encrypt(SSL 証明書)のご利用について	41
6-1.Let's Encrypt のインストール手順	42
6-2.Let's Encrypt を Web サイトに設定する	44
6-3.Let's Encrypt のインストールパ況を確認する	45
7. ドメインと DNS レコード管理機能【必須】	47
7-1. ドメインの管理について	47
7-2. DNS(ネームサーバー)の切り替えについて	48
7-3. DNS レコードの編集	51
7-4. DNS レコードの新規追加・削除	52
8. お支払い方法の設定について【必須】	54
9. ご契約について【必須】	56
9-1. ご契約内容の確認方法	56
9-2. ご契約更新・解約方法について	57
9-3. お客さま情報変更の手続き方法	58
9-4. 請求情報の確認方法	58
9-5. 請求書(領収書)の発行方法	59

新サーバーへの移行について

「EX-CLOUD」「@SERVER」は、サーバー老朽化による物理的な故障リスクや脆弱性によるセキュリティリスクへの

対策として、新サーバーへの移行を実施いたします。

大変お手数をおかけいたしますが、本マニュアルをご参照のうえ、移行作業にご協力くださいますようお願い申し上げます。



サーバー移行の流れ

サーバー移行は、お客さまごとに実施時期が異なります。

新サーバーの領域が完成後、個別にメールにてサーバー情報をご案内いたしますので、ご確認をお願いいたします。

新サーバー領域の完成から旧サーバー領域の停止までの期間は30日間となります。

なお、新サーバーの領域作成後は、新サーバーにメールが届く可能性があるため、設定完了通知のメールが届きましたら、

[メールソフトの設定] まではお早めにご対応くださいますよう、お願いいたします。

※新サーバーの領域作成後に新サーバーへメールが届く可能性についてはこちらをご覧ください。

※新サーバーに届くメールについては、Webメールでも受信有無の確認が行えます。こちらをご覧ください。

	新サーバー設定期間	お客さま	サーバー移行期間	サーバー移行完了
弊社	ロ ウェブコンテンツ移行 ロ メールアカウント移行	▲ 新サーバー発行のご案	内 20cm	旧サーバー停止
お客さま		アカウント発行から30日間は 旧サーバーと新サーバーの 併用期間です。	 ロ 新環境へのログイン ロ メール・FTPソフト設定変更 ロ ウェブ動作確認 ロ DNS切り替え 	新サーバーで運用開始

ご利用料金について

サーバー移行後も、現在ご契約中のプラン・ドメインのご利用料金につきましては、変更はございません。 なお、現在のご契約プランにつきましては、プラン変更は行えませんので、あらかじめご了承ください。

現在、新規お申し込み受付を一時的に停止しておりますが、今後、新たにお申し込みいただくプラン・ドメインの ご利用料金につきましては、お申し込み受付再開時の「ドメインキング」各プランのご利用料金に準じます。 あらかじめご了承くださいますようお願い申し上げます。

サーバー表記について

本マニュアル内では、移行前サーバーと移行後のサーバーについて、下記のように表記しております。 ドメインキング (移行前サーバー) : **旧サーバー** ドメインキング (移行先サーバー) : **新サーバー**

GMOCLOUD

本マニュアルについて

本マニュアルは内容が多岐にわたるため、PDF で表示させる際に、「しおり」を表示していただくと、 ご覧になりたい項目にすぐに移動することができます。

[Adobe Acrobat Reader DC]

Acrobat Reader DC で PDF を開きます。 画面左の ▶』のマークをクリックし、しおりを開くことが できます。



[Google Chrome]

Chrome で PDF を開いた際、画面右上に表示される しおりのマークをクリックし、しおりを開くことができます。

¢	Ŧ	ē	
ブックマーク			
1.		-	



[Fire Fox]

FireFox で PDF を開いた際、画面右上に表示されるしおりの マークをクリックし、しおりを開くことができます。

新サーバーの仕様・機能一覧

新サーバーの仕様・機能の一覧です。従来のサーバーでご利用いただけていたサービスにつきましても、

新サーバーにてご利用いただけない機能なども一部ございます。あらかじめご容赦くださいますようお願いいたします。

Ο εχοιουο	https://support.gmocloud.com/faqimg/exc_dk_migrationSpec.pdf
@server	https://support.gmocloud.com/faqimg/ats_dk_migrationSpec.pdf

新サーバーへのデータ移行状況について

基本的なデータは、弊社にてデータ移行を実施しておりますが、仕様の違い等により、弊社であらかじめ移行している情報と お客さまにてご確認、または、新たに設定していただく情報がございます。

※赤字 で記載されている箇所は、移行はされていますが、確認や再設定などお客さま作業が必要な項目となります。

項目	移行 状況	お客さま作業
		移行済み
		※新管理システムへのログインと、客さま情報のご確認
(社名・担当有名・住所・電話留号・メールアトレスなこ)		※支払い方法(クレジットカード)のご登録
各ユーザーのアカウント名とパスワード	0	移行済み
メールアカウントとパスワード	0	移行済み
		未移行
メール設定(メールデータ)	×	※ウェブメールや IMAP アカウントをご利用のお客さまは、
		メールソフトで、POP 受信のアカウント設定が必要です
メールアドレス転送設定	0	移行済み
迷惑メールフィルター	0	移行済み
自動返信メール	0	移行済み
ウェブメール	_	アドレス帳・メールデータ未移行
		※新システム『Roundcube』に変更となります。
メーリングリスト	~	移行されません
	^	※機能のご提供はございません。
メールエイリアス	~	移行されません
	^	※代替機能として『転送設定』をご利用いただけます。
FTP アカウント名と FTP サーバー信報	\cap	移行済み
 ウェブコンテンツのデータ	\cap	移行済み
		※差異確認、動作確認
 データベース(MySQL)	\bigcirc	移行済み
		※差異確認、動作確認

1. 新サーバーの確認方法

1-1. 新サーバー管理画面について

新たなご契約管理システム (x1) は『マイアカウントページ』へ変更となります。

マイアカウントページでは、お客さまのアカウント情報の変更や、サーバーの設定など、弊社サーバーサービスを ご利用いただくうえで必要な設定をすべて行うことができます。

※1…EX-CLOUDのお客さまは『CloudGarage」、@SERVERのお客さまは『Parallels Panel(コントロールパネル)』

1-2. マイアカウントページ ログイン方法 必須

ログインに必要な情報は、以下の件名にてメールでご案内いたします。本文内の【契約情報】をご確認ください。

■件名:【重要】【ドメインキング】新環境への移行完了とログイン情報のお知らせ

【契約情報】	
アカウントID	お客さまの顧客管理用のID
登録メールアドレス	お客さまのご登録メールアドレス
ユーザー名	お客さまのサインイン用メールアドレス(ユーザー名)

マイアカウントページ URL

https://domainking.cloud/cp/

◆ 初回ログインパスワードの再設定について

初回ログイン時に、パスワードをお客さまご自身で再発行していただきます。

STEP1. [マイアカウントページ URL] にアクセスします。

STEP2.ログイン画面 [パスワードを忘れた場合] をクリック。

STEP 3.パスワード再設定のウィンドウが開きます。

[Username (ユーザ名)] にごメールアドレスを

入力して 【送信】 をクリック。

※パスワード再設定用メールが数分待っても届かない場合は、 少しお時間をおいて「STEP2」の手順をお試しください。

 STEP4. 入力したメールアドレス宛てにパスワード再設定のメールが 届きますので、本文内の「パスワード再発行 URL」を クリックし、新しいパスワードを再設定してください。

■件名:【ドメインキング】パスワード再発行につきまして

- ※パスワードは半角英大文字・小文字・数字・記号を含む
 - 7文字以上でご設定ください。

※パスワードは重要な情報となりますため、メモ等にお控えください。
※次回以降のログインの際、パスワードをお忘れになった場合は、
同じ手順でパスワード再設定が可能です。





◆ パスワード再設定後のログイン

初回ログインパスワードを再設定後、ログイン画面に戻りますので、 ログイン情報を入力します。

- ・「ユーザー名」に表示されているサインイン用メールアドレス
- ・再設定されたパスワード

ユーザ名 パスワード
パスワードを忘れた場合 ログイン

ログインが完了すると、TOP 画面が表示されます。

1-3. ログインパスワードの変更方法

マイアカウントページのログインパスワードを変更される際は、以下の手順で変更が行えます。

- STEP 1. マイアカウントページ [ホーム] > [ユーザー]
 > パスワードを変更したいユーザーを選択し
 > [パスワードを変更] をクリック。
- STEP 2. 「パスワードを変更」のウィンドウが開きます。
 「新しいパスワード」フォームには自動生成された パスワードが表示されます。
 お客さまの任意の文字列でも設定が可能です。
 フォームにパスワードを入力し、最後に
 [OK]をクリックして保存します。

S	パスワードを自動生成
¢\$	パスワードを表示する



1-4. マイアカウントページ 構成と名称

ログイン直後は、新管理システム「マイアカウントページ」のホーム画面が開きます。

主なメニューは左側のメニューバーに表示されます。

また、お客さま情報などは、右上に表示されるインフォメーションバーからご確認いただけます。



※ウェブホスティング・メールホスティングなどのメニューは、ホスティングサービスをご利用のお客さまにのみ 表示されます。ドメインのみ管理の場合は表示されませんので、ご了承ください。

※サービス追加は新規サーバープランのお申し込み再開までは、ドメイン名のみご契約いただけます。

🔶 インフォメーション

お客さまの「アカウントID」や、操作やお手続きを行われた際の通知などが表示されます。

アカウント ID:	お客さまのご契約のアカウントIDが表示されます。
⑦ へレプ	【ヘルプ】 > 【サポート連絡先】 をクリックして 下記のドメインキング サポート窓口のお問い合わせフォームを開きます。
🛷 お問い合わせ窓口	ドメインキングのお問い合わせフォームが表示されます
? FAQ	ドメインキングの「よくあるご質問」をご覧になれます。
🗐 マニュアル	ドメインキングのマニュアル集をご覧いただけます。
🗘 お知らせ&障害情報	ドメインキングのサービスについて、お知らせや障害情報をご覧になれます。
💄 user name	【ユーザー】 > 【プロファイル】 をクリックしてユーザー設定の ページへ進みます。 サインアウトもこちらから行えます。
!	お客さまのご契約について、ドメインキングからのお知らせや 通知をご覧になれます。
	ご契約のサーバーに登録されているすべてのユーザーが実行した アクションログ(操作履歴)をご覧になれます。

◆ メニューバー

🕋 ホーム	ご契約サーバーに関する基本的な設定を行う画面です。 ウェブやメールの設定などの管理メニューが一覧で表示されます。
北 ユーザー	ご契約サーバーの契約者情報を確認できます。 「マイアカウントページ」へログインするための、ユーザーの追加が行えます。
🃜 サービス追加	ドメインキングでご利用可能なサーバープラン・ドメインなどの お申し込みが可能です。
亘 ウェブホスティング	ご契約サーバーに設定されて Web サイトの作成や管理のほか アプリケーションのインストールなどが行えます。
💟 メールホスティング	お客さまのドメイン名を使用してメール機能をご利用になれます。 メールボックス・メールアカウントの管理が行えます。
	ご契約サーバーに設定中の『ドメイン名』が一覧で表示されます。 DNS レコードの管理・修正も、このメニューから行えます。
💼 アカウント	お客さまのご契約内容やご請求内容について確認ができます。 マイアカウントページへのログイン情報の変更なども行えます。

1-5. 新サーバーの情報を確認する

新サーバーには、旧サーバーに設定されていたのと同じユーザー情報が移行されておりますが、 念のため、正しく移行されているかどうかを、お客さまご自身でご確認いただくことをお勧めいたします。

◆ 1-5-1.ユーザー情報の確認手順

STEP 1. [ユーザー] > [ユーザー名] のエリア
 または
 [ユーザー] > [アクション] > [ユーザー詳細]

をクリックします。



■ STEP 2. [ユーザー設定]、[住所]の詳細をご確認ください。

ユーザー認知	E O##87		住所	ログイン履歴
	 余,款 取込品かり ※51 	心则 性障者	D *	相信学少纪ス 年月 日
	用語 Japanese メールアドレス			

基本情報		
ユーザー名	マイアカウントページにログイン可能なユーザー	
役割	管理者 / ユーザー のいずれか	
メールアドレス	ログインに必要なメールアドレスです。旧サーバーの「アカウント情報」を引き継いでおります。	

◆ 1-5-2.新サーバーの IP アドレス情報の確認手順

新サーバーでは、サーバーが変更されたため、IP アドレス情報が旧サーバーと異なっております。

新サーバーの IP アドレス確認方法は、以下のとおりです。

STEP 1. マイアカウントページ [ウェブホスティング] > 該当の契約 (ウェブスペース)のエリアをクリック。





2. メールアカウントの移行について

メールアカウントは弊社にて移行済みです。メールアカウント名、パスワード、メールサーバー情報の変更はございません。

マイアカウントページから、各種メールアカウントのご設定状況を確認できます。

2-1. メールアカウントの情報を確認する

[メールホスティング]をクリックして、移行されたメールアドレスをご確認いただけます。

メールホスティング ここでは、メールアドレスを作成し、スパムやウイルスから保護することも可能です。				
新しいメールアドレスを追加 メールアドレスを削除				
□ メールアドレス ▲	ユーザー	ステータス	メールボックスの使用量	
n n		● 準備完了	0 GB/2 GB	アク ション ▼
		●準備完了	0 GB/2 GB	アク ション ▼
		●準備完了	0 GB/2 GB	アクション 🔻
メールホスティング管理				
メールドメイン				
合計				
メールドメインを管理				
	メールホスティング MLいメールアドレスを当然 メールアドレス メールアドレス メールホスティング管理 メールドメイン 合計 メールドメインを管理	メールアドレスを作成し、スパムやウイルスから保護することも可能です。 KLVメールアドレスを メールアドレス・ メールドメイン 合計 メールドメインを管理	シールドメイン メールドメイン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

メールアドレス	旧サーバーと新サーバーで同じメールアドレスをご利用になれます。
アカウント名(ユーザー名)	旧サーバーと新サーバーで同じアカウント(メールアドレス)をご利用になれます。
パスワード	旧サーバーと新サーバーで同じパスワードをご利用になれます。

◆ 2-1-1.メールサーバー情報の確認 ※メールサーバー情報は、全ユーザー共通です

STEP1. [メールホスティング] をクリック。

- STEP2. ご契約内のメールアドレスの一覧が表示されます。
- STEP3. 設定情報を確認したいメールアドレス > [メール設定情報] をクリック。

メール設定情報		>	メール設定情報		
PCやスマートフォンのメールソフト設定に必要な情報を確認できます。			メールソフトへアカウントを追 使用してください。 メール設定情報	加する場合は【メール股定債報】	の下に表示される、メール設定情報を
		_	ユーザー名(メールアドレス)	受信メールサーバー	送信メールサーバー
詳細を表示			受信アカウントの種類 POP3, IMAP	送信アカウントの種類 SMTP	
受信メールサーバー	mail.ドメイン名 ※従来と同じ情報です。				
送信メールサーバー	mail.ドメイン名 ※従来と同じ情報です。				

GMOCLOUD

◆ メールソフトのご設定情報について

メールソフトに設定されたメールアカウントは、基本的に再設定を行っていただく必要はございません。

ただし、受信 (POP)・送信 (SMTP) サーバーを IP アドレスにて設定されている場合は、

DNS 切り替え後にメールの送受信ができなくなるため、新サーバーの「メールサーバー名:mail.ドメイン名」にご修正を お願いいたします。

また、セキュリティ強化の一環として、送信(SMTP)サーバーを「サブミッションポート:587」で設定されている場合、 TLS を使用した通信(STARTTLS)が必須となりますので、ポート番号と SSL / TLS の設定のご確認</mark>をお願いいたします。

◆ 2-1-2. Web メールのご利用について

DNS 切り替えを行われてから数時間は、新旧サーバーのどちらに接続されるか不明確なプロパゲーション期間が発生いたします。

DNS レコード情報を更新した際に必要となる伝播期間となりますが、この期間はメールが新サーバーと旧サーバーの どちらにメールが届くかが不明確となります。

インターネットの仕様上、回避ができないものとなりますが、お客さまの貴重なメールの取りこぼしを防ぐためには、 以下2つの方法がございます。

1. 一時的に Web メールも併用し、新旧サーバーそれぞれに個別に届いたメールも確認する

2. 新旧サーバーそれぞれの IP アドレス情報にて、メールソフトに新旧 2 つのアカウントを設定する

上記のうち [2] の手順につきまして、お客さまにお手数をおかけしてしまうため、[1] のように一時的に 新旧サーバー共に Web メールをご利用いただき、メールの取りこぼしがないかのご確認をいただくことを お勧めいたします。

なお、データ移行完了後、旧サーバーで Web メールのご利用設定をされていないお客さまは、旧 Web メールを ご覧いただくことができません。お手数ではございますが、弊社サポート窓口までお問い合わせください。 新サーバーでの Web メールの設定方法につきましては、『2-4. Web メールについて』をご参照ください。

◆ 旧サーバーで Web メールの利用設定をされていたお客さま

お客さまがお使いのPCの「hosts ファイル」を使って、旧サーバーのWebメールをご覧になれます。 詳細な設定方法は『3-4-2. hosts ファイルでの確認方法』をご確認ください。

Web メールを確認するために追記する記述は以下のとおりです。

旧サーバーの IP アドレス webmail. ドメイン名

※IPアドレスとドメイン名の間に半角スペースを入力してください。

上記の記述を無効にするには、行頭に『#』(半角でも全角でも可)を追記し、ファイルを上書き保存します。 #旧サーバーのIP アドレス webmail.ドメイン名

旧メールサーバーIP アドレスは、『◆旧サーバーの DNS レコードを確認する』の手順で確認していただけます。

◆ 2-1-3. IMAP でのご利用について

IMAP 形式のアカウント (または Web メール) でメールを利用されている場合、メールデータは、サーバー内のメールボック ス上にしか存在しません。

そのため、IMAP 形式のアカウント(または Web メール)でメールを利用されているお客さまにおかれましては、

旧サーバー停止時にメールデータが削除され、メールソフト内でも送受信済みのメールの閲覧ができなくなります。

メール閲覧ができなくなる回避策として、DNS 切り替え前に「POP 形式のアカウント」を別途設定し、

お客さまの PC 上にメールデータを保存していただくことを推奨いたします。

※保存手順につきましてはメールソフトごとに異なりますため、別途ご確認ください。

なお、メールソフトのご設定方法: 『2-2. メールソフトの設定』をご参照ください。

2-2. メールソフトの設定

お客さまが作成されたメールアドレスは、PCやモバイルなどのメールソフトに設定してご利用になれます。

各種メールソフトの設定に必要な情報は以下のとおりです。

メール設定情	服	
メールアドレス		お客さまのメールアドレス
ユーザー名		メールアドレスと同じ(@以降も含む)
パスワード		メールアドレスに設定されたパスワード
受信メールサーバー(ホスト)名		mail.ドメイン名(お客さまのドメイン名)
受信ポート	POP	110(SSL なし / 接続の保護なし)または 995(POP over SSL)
	ΙΜΑΡ	143(SSL なし / 接続の保護なし)または 993(IMAP over SSL)
送信メールサーバー(ホスト)名		mail.ドメイン名(お客さまのドメイン名)
送信ポート(SMTP)		587 (TLS/STARTTLS) または 465 (SSL)
送信サーバー(SMTP)は認証が必要		有効

次ページ以降に、代表的なメールソフトの設定方法や確認方法を掲載しておりますので、ご確認ください。

- Microsoft Outlook2013
- Microsoft Outlook2016
- Mozilla Thunderbird
- Windows10 メールアプリ
- Apple (Mac) Mail
- ◆ Gmail (PC版)

上記以外のメールソフトをご利用のお客さまは、お手数ではございますが、お使いのメールソフトのヘルプなどを

ご確認ください。

※Microsoft「Windows Live Mail」をはじめとする、一部のメールソフトでは、新サーバーの「STARTTLS」暗号化方式に 対応しておりませんため、新サーバーから「587/STARTTLS」でのメール送信が行えません。 あらかじめご了承ください。

Microsoft Outlook2013

1.Outlook を起動します。

2.上部メニューの [ファイル] をクリック



3. [情報] > [+アカウントを追加] をクリック



4. [自動アカウントセットアップ] >

[自分で電子メールやその他のサービスを使う…] を選択して [次へ] をクリック

電子メール アカウント(A)		
名前(Y):	例: EIJi Yesuda	
電子メール アドレス(E):	例: ejj@cantosa.com	
パスワード(P): パスワードの確認入力(T):		
	インターネットサービスプロバイダーから地供されたパスワードを入力してください。	
自分で電子メールやその他の	リサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)	

5. [サービスの選択] >

[POP または IMAP] を選択して [次へ] をクリック



- 6. [POP とIMAP のアカウント設定] のウィンドウで
 - メール設定に必要な情報を入力します。



名前	差出人名として相手に表示させる名前
電子メールアドレス	お客さまのドメインのメールアドレス
アカウントの種類	POP3/IMAP
受信メールサーバー	mail.ドメイン名
送信メールサーバー	mail.ドメイン名
アカウント名	お客さまのドメインのメールアドレス

7.上記の情報まで入力を完了したら [詳細設定] をクリック 【送信サーバー】 タブ内

送信サーバー(SMTP)は認証が必要にチェック

- ●受信メールサーバーと同じ設定を使用するを選択
- 8. 【詳細設定】 タブ内 > サーバーのポート番号 で

送信サーバー (SMTP) の数値を 25 から 587 へ変更し

使用する暗号化接続の種類 に 『TLS』を選択



9. [OK] > [次へ] をクリックすると、自動的にテストメールの 送受信が行われます。エラーがでなければ完了です。

「Microsoft Outlook のテストメッセージ」を受信できたか確認 してください。



Microsoft Outlook2016

1.Outlook を起動します。

2.上部メニューの [ファイル] をクリック

ファイルホーム	ム 送受信	フォルダー	表示	1
	◎ クリーンアッ	.X		
新しい 新しい メール アイテム -	▲ 迷惑メーノ) 削除 レー	アー カイブ	i
新規作成		削除		
⊿お気に入り				<
受信トレイ				
送信済みアイ	テム			

3. [情報] > [アカウント設定] > [プロファイルの管理] をクリック



 既存の接続設定を変更します。
 プロファイルの変更(P)
 Microsoft Outlook を再起動して、 別のプロファイルを選択します。
 プロファイルの管理(O)
 プロファイルを追加または削除するか、 既存のプロファイル設定を変更します。

4. [電子メールアカウント] をクリック



5. [新規' (N)] をクリック



6. Microsoft Outlook2013 の手順6-9」を

参考に、アカウントを設定します。

※Outlook 2016 の【詳細設定】では以下の点が異なります。
 送信サーバー(SMTP)の数値を25から587へ変更し
 使用する暗号(は続の種類) に『STARTTLS』を選択

7. 自動的にテストメールの送受信が行われます。

エラーがでなければ完了です。

[閉じる]をクリックして受信トレイに戻ってください。

すべてのテストが完了しました。 [閉じる] をクリックして続行してください。		中止(S)
		閉じる(C)
920 IJ-	状況	
 ✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン ✓ テスト電子メール メッセージの送信 	完了 完了	

8. Outlook 上に、設定したメールアドレスの受信トレイが

表示されます。

「Microsoft Outlook のテストメッセージ」を受信できたか 確認してください。



Mozilla Thunderbird

1.Thunderbird を起動します。

2.ローカルフォルダ内の [アカウントのセットアップ] >

[メール] をクリック



3. [既存メールアカウントのセットアップ] ウィンドウで、

メール設定に必要な情報を入力して「続ける」をクリック

既存メールアカウントの)セットアップ		x
あなたのお名前(<u>N</u>):	差出人名		受信者に表示される名前です
メールアドレス(<u>E</u>):	@ [,]	.com	既存のメールアドレスです
パスワード(<u>P</u>):	•••••		
	▼パスワードを記憶する	5(<u>M</u>)	
新しいメールアドレ	フを取得(C)		

あなたのお名前	差出人名として相手に表示させる名前
メールアドレス	お客さまのドメインのメールアドレス
パスワード	パスワード

4. Thunderbird がメールプロバイダーなどの検索をかける間に

[手動設定] をクリック



既存メールアカウントのセットアップ			
あなたのお名前(N): 氏名またはニックネーム	受信者に表示される名前です		
メールアドレス(<u>E</u>): @ .com	既存のメールアドレスです		
パスワード(P):			
サーバーのホスト名	ポート番号 SSL 認証方式		
受信サーバー: POP3 ・ mail.ドメイ:	>名 110 ◆ 接続の保護なし ◆ 通常のパスワード認証 ◆		
	>名- 587 ▼ STARTTLS ▼ 昭号化されたパスワード総証 ▼		
ユーザー名:受信サーハー:	送信サーハー:		
詳細設定(Δ)	再テスト(I) 第7(D) キャンセル(A)		
受信サーバー (POP3)			
サーバーのホスト名	mail.ドメイン名		
ポート番号	110		
SSL 接続の保護なし			
認証方式 通常のパスワード認証			
ユーザー名	お客さまのドメインのメールアドレス		
送信サーバー(SMTP)			
サーバーのホスト名	mail.ドメイン名		
ポート番号	587		
SSL	STARTTLS		
認証方式	暗号化されたパスワード認証		
ユーザー名	お客さまのドメインのメールアドレス		

上記の情報まで入力を完了したら [完了] をクリック

6.「警告」ウィンドウで「接続する上での危険性を理解しました」

にチェックをいれ、「完了」をクリック



7. Thunderbird のウィンドウにメールアドレスが表示されたら

設定は完了です。



5.手動設定フォームでサーバー情報の設定を行います。

◆ Windows10 メールアプリ

1.Windows10 メールアプリを起動します。

2.メニューの [アカウント] > [アカウントの管理をクリック

メール		
≡	検索	Q
+ メールの新規作成		
アカウントの管理 ペ アカウント		

3. [アカウントの管理] > [+アカウントの追加] をクリック



4. [詳細設定] をクリック



5. [インターネットメール] をクリック



6. 手動設定フォームでサーバー情報の設定を行います。

アカウントの追加	×
インターネット メール メール アドレス	アカウント
@	.com メールアドレス
ユーザー名	
@	.com メールアドレスと同じ
例: kevinc、kevinc@con	toso.com, domain¥kevinc
パスワード	
•••••	メールアドレスのパスワード
アカウント名	
Windows10 メー	ルアプリ上での表示名

この名前を使用してメッセージを送信
任意の差出人名を入力
受信メール サーバー
受信メールサーバー名を入力
POP3 受信形態:いずれかを選択 IMAP4 受信形態:いずれかを選択
メールの送信 (SMTP) サーバー
送信メールサーバー名を入力
✓ 送信サーバーには、認証が必要です
、 サインイン × キャンセル

インターネットメールアカウント		
メールアドレス	お客さまのドメインのメーノ	レアドレス
ユーザー名	お客さまのドメインのメーノ	レアドレス
パスワード パスワード		
アカウント名 Win10 メールアプリ上での表示名		法示名
この名前を使用して… 差出人名として相手に表示させる名前		
受信メールサーバー	mail.ドメイン名	
POP3 / IMAP4	POP3 ※IMAP でも設定は可	能です
メールの送信サーバー mail.ドメイン名:587:1		
送信サーバーには、認証が必要です(SMTP Auth) 有効		
送信メールに同じユーザー名とパスワードを使用 有効		
受信メールには SSL が必要 任意		
【SSLを有効にした場合】※サーバー名とポートを以下のように記載		
POP3:お客さまの受信メールサーバー名:995		
IMAP4 : お客さまの受信メールサーバー名:993		
送信メールには SSL が必要 任意		
【SSLを有効にした場合】※サーバー名とポートを以下のように記載		
お客さまの送信メールサーバー名:465		

7.すべての情報を設定後、[サインイン]をクリックして 設定は完了です。

Apple(Mac)Mail

1.Mail を起動します。

2. メニューバー	[メール]	>	[アカウントを追加]	をクリック
2. メニューバー	[メール]	>	[アカウントを追加]	をクリック



3.以下のウィンドウで、「その他のメールアカウント」を選択して

[続ける] をクリック

※Mail に初めてアカウントを設定する方は、起動した時点でこの ウィンドウが開きます。



4. メール設定に必要な情報を入力して [サインイン] をクリック

 		
メールアドレス:	@ .com	
パスワード:	••••••	
キャンセル	戻る サインイン	
あなたのお名前	差出人名として相手に表示させる名前	
メールアドレス	お客さまのドメインのメールアドレス	
パスワード	パスワード	

5. メールサーバーの情報を入力して [次へ] をクリック

※受信用メールサーバー情報を入力すると、

「ユーザ名」が空白に戻ってしまうことがございます。

①アカウントの種類の選択、②サーバー情報の入力、

③ユーザー名の入力の順で設定を行ってください。

@	.com
@	.com
•••••	
POP	0
	@ POP

ユーザー名	お客さまのドメインのメールアドレス
パスワード	メールアドレスのパスワード
アカウントの種類	POP / IMAP
受信用メールサーバー	mail.ドメイン名
送信用メールサーバー	mail.ドメイン名

6.独自メールアドレスを設定する際、メールソフトの仕様で

「メールは、"サーバー名"の識別情報を確認できません。」 の表示がでる場合がございます。 この場合は [続ける] をクリックしてください。

\bigcirc	メールは、サーバ"	"の識別情報を確認できません。
	このサーバの証明書は無効で 密情報が漏えいするおそれがる	す。* "に偽装したサーバに接続している可能性があり、機 あります。それでもこのサーバに接続しますか?
?	証明書を表示	キャンセル 続ける

続いて、お客さまの Mac にログオンする際に使用されている ユーザー名とパスワードを入力し、【設定をアップデート】を クリックします。

0	証明書信頼設定に変更を加えようとしています。
	許可するにはパスワードを入力してください。
	パスワード:
	キャンセル 設定をアップデート

> [アカウント]の順にクリック



8.設定したアカウントを選択し【サーバー設定】タブをクリックし

以下の設定を変更して【保存】をクリック

• • •		アカウント
E 🙆 😁		
一版 アカワント 述感メー	ル フォントとカラ	ー 表示 作成 著名 ルール
@ POP		
	受信用メール	サーバ (POP)
<i>е</i> Рор	ユーザ名:	@ .com
	パスワード:	•••••
	ホスト名:	
		 接続設定を自動的に管理
	ポート:	995 🗹 TLS/SSLを使用
	認証:	パスワード
		POPの詳細設定
	送信用メール	POPの詳細設定 サーバ (SMTP)
	送信用メール	POPの詳細設定 サーバ (SMTP)
	送信用メール アカウント:	POPの詳細設定 サーバ (SMTP) .com 0
	送信用メール アカウント: ユーザ名:	POPの詳細設定 サーバ (SMTP) @
	送信用メール アカウント: ユーザ名: パスワード:	POPの詳細設定 サーバ (SMTP) @
	送信用メール・ アカウント: ユーザ名: パスワード: ホスト名:	POPの評細設定 サーバ (SMTP) @ @
	送信用メール/ アカウント: ユーザ名: パスワード: ホスト名:	POPの評細設定 サーバ (SMTP) @ ********
	送信用メール アカウント: ユーザ名: パスワード: ホスト名: ポート:	POPの評細設北 サーバ (SMTP) @ @ @ # 統設定を自動的に管理 587 ✔ TLS/SSLを使用
	送信用メール アカウント: ユーザ名: パスワード: ホスト名: ポート:	POPの評細設北 サーバ (SMTP)
	送信用メール アカウント: ユーザ名: パスワード: ホスト名: ポート: 認証:	POPの評細設定 サーバ (SMTP) @ @ @ .com @ @ .com @ @ .com @ @ .com @ .co
	送信用メール アカウント: ユーザ名: パスワード: ホスト名: ポート: 認証:	POPの評細設定 サーバ (SMTP) .com .com .com .com .com .com .com .com .com
+ -	送信用メール アカウント: ユーザ名: パスワード: ホスト名: ポート: 認証:	POPの評細設定 サーバ (SMTP) @ @ #終設定を自動的に管理 587 TLS/SSLを使用 パスフード

受信用メールサーバ(POP)		
接続設定を自動的に管理 チェックをはずす		
ポート	POP over SSL の場合:995	
TLS/SSL を使用	チェックをいれる	
	パスワード を選択	
送信用メールサーバ (SMTP)		
接続設定を自動的に管理 チェックをはずす		
ポート	587	
TLS/SSL を使用	チェックをいれる	
認証	パスワード を選択	

以上で基本的な設定は完了です。

- メールアカウント設定後の確認事項
- ☞ 【アカウント情報】タブで、以下の設定をご確認ください。



このアカウントを使用	チェックが入っている
状況	オンライン ●
メッセージを受信後にメッ	セージのコピーをサーバーから削除
初期設定では、メールソフ	りトで受信後、1週間後にサーバー内の
メールが削除される設定に	こなっています。
共通のメールアカウントな	ことの場合は、チェックをはずし、
メールのコピーをサーバ-	-に残す必要があります。

新規メッセージ作成の画面を開き、メール送受信のテストを 実施してください。

宛て先	お客さまのメールアドレス
	お客さまのメールアドレス
差出人	※メールアカウントが1つしかない場合、差出人の
	選択項目は表示されません。

メール送受信テストを行い、以下のようにメールが受信 できれば、設定はすべて完了です。

			受信 (2件のメッセージ)				
				 <b< th=""><th></th><th>□ 移動</th></b<>		□ 移動	
□ メールボックス	受信~	送信	済み 🗸 下書き 🗸				
メールポックス			日付で並べ替え >			1	
▼ 🖂 受信			● 差出人			12:29	
	.c	om	test2 test2	受信 -	@	.com	
\sim	@						
▶ 🕒 下書き			差出人名 テスト1		受信 -	昨日 .com	
▶ 🕥 送信済み			テストリ				

▶ Gmail(PC版)

1.Gmail ログイン後、画面右上の [設定] をクリック	vリック >
/行く>あ・ (章	31
表示間隔	
受信トレイを設定	8
設定	0
テーマ	

2.画面上部の [アカウントとインポート] をクリック



3.項目の中から [メールアカウントを追加する] をクリック



4.ウィンドウがポップアップで開くので「メールアドレス」に

お客さまのメールアドレスを入力し [次へ] をクリック



5. 「他のアカウントからメールを読み込む (POP3) 」 にチェック

して **[次へ]** をクリック



6.メール設定画面で必要な情報を入力します。

入力後、 [アカウントを追加] をクリック

メール アカウントの追加				
@ .com のメール設定を入力します。 詳細				
メールアドレス: @ .com				
ユーザー名:				
パスワード:				
POP サーバー: ポート: 110 ▼				
📃 取得したメッセージのコピーをサーバーに残す。 <u>詳細</u>				
メールの取得にセキュリティで保護された接続(SSL)を使用する。 ご る。 詳細 3				
受信したメッセージにラベルを付ける:				
□ メッセージを受信トレイに保存せずにアーカイブする				
キャンセル 《戻る アカウントを追加 »				

ユーザー名	お客さまのドメインのメールアドレス		
パスワード	メールアドレスのパスワード		
POP サーバー	mail.ドメイン名		
ポート	110		
取得したメッセージのコ	ピーをサーバーに残す		
Gmail 内に POP3 でダ	ウンロードしたメールのコピーをサーバー		
(こ			
残す場合はチェックが必	要です。		
複数台で利用している共	用のメールアドレスなどは、こちらの		
チェックが必要ですので	ご注意ください。		
メールの取得にセキュリティで保護された接続(SSL)を使用する			
メールの取得にセキュリ	ティで保護された接続(SSL)を使用する		
メールの取得にセキュリ チェックはオフにしてこ	ティで保護された接続 (SSL) を使用する 設定ください。		
メールの取得にセキュリ チェックはオフにしてこ ※POP3 over SSL を使	ライで保護された接続 (SSL) を使用する 設定ください。 目する場合にチェックします。		
メールの取得にセキュリ チェックはオフにしてこ ※POP3 over SSL を使手 受信したメッセージにラ	ティで保護された接続 (SSL) を使用する 設定ください。 肘する場合にチェックします。		
 メールの取得にセキュリ チェックはオフにしてご ※POP3 over SSL を使手 受信したメッセージにう Gmail の受信トレイなど 	ティで保護された接続 (SSL) を使用する 認定ください。 用する場合にチェックします。 べいしを付ける で、お客さまのドメインメールと判別が		
メールの取得にセキュリ チェックはオフにしてこ ※POP3 over SSL を使手 受信したメッセージにう Gmail の受信トレイなど しやすいよう、件名前に	 ティで保護された接続(SSL)を使用する 認定ください。 相する場合にチェックします。 ベルを付ける ご、お客さまのドメインメールと判別が 注自動でラベリレを付けることができます。 		
メールの取得にセキュリ チェックはオフにしてこ ※POP3 over SSL を使用 受信したメッセージにう Gmail の受信トレイなど しやすいよう、件名前に メッセージを受信トレイ	ティで保護された接続 (SSL) を使用する 認定ください。 引する場合にチェックします。 べいしを付ける で、お客さまのドメインメールと判別が :自動でラベルを付けることができます。 「に保存せずにアーカイブする		
メールの取得にセキュリ チェックはオフにしてこ ※POP3 over SSL を使 受信したメッセージにう Gmail の受信トレイなど しやすいよう、件名前に メッセージを受信トレイ	 ティで保護された接続(SSL)を使用する 設定ください。 計する場合にチェックします。 バルを付ける で、お客さまのドメインメールと判別が :自動でラベルを付けることができます。 に保存せずにアーカイブする :ず、専用の領域に保存だけしておきたい 		
メールの取得にセキュリ チェックはオフにしてこ ※POP3 over SSL を使手 受信したメッセージにう Gmail の受信トレイなど しやすいよう、件名前に メッセージを受信トレイ 受信トレイには表示させ ときに選択します。	ティで保護された接続(SSL)を使用する 認定ください。 相する場合にチェックします。		
メールの取得にセキュリ チェックはオフにしてこ ※POP3 over SSL を使 受信したメッセージにう Gmail の受信トレイなど しやすいよう、件名前に メッセージを受信トレイ 受信トレイには表示させ ときに選択します。 アーカイブされたメール	 ディで保護された接続(SSL)を使用する 認定ください。 相する場合にチェックします。 バルを付ける で、お客さまのドメインメールと判別が :自動でラベルを付けることができます。 'に保存せずにアーカイブする ば、専用の領域に保存だけしておきたい は「受信トレイ」からではなく、 		

7.続いてメール送信の設定に進みます。

「はい。●お客様のメールアドレス●としてメールを送信・・・」 を選択して [次へ] をクリック





8. 「名前」に、差出人名として表示させる名前を入力して [次のステップ] をクリック

自分のメールアドレス	くを追加		
別のメール アドレスの (設定した名前とメール アドし	録報を入力してくださ ノスが送信するメールに表	い。 示されます)	
名前: 差	出人名を入力してく	ださい	
メールアトレス:	@ イリアスとして扱い	.com ます。 <u>詳細</u>	
別	の返信先アドレスを	<u>旨定</u> (オプション)	
キャン	セル 次のステップ	ל »	

9.送信サーバーの情報を入力して [アカウントを追加] をクリック

自分のメールアドレスを追加
SMTP サーバー経由でメールを送信します
.com の SMTP サーバー経由でメールが送信されるように設定します。 詳細
SMTP サーバー: ユーザー名: @ .com パスワード: ************************************

SMTP サーバー	mail.ドメイン名		
ポート	587		
ユーザー名	お客さまのメールアドレス		
◎ TLS を使用したセキュリティで保護された接続(推奨)			

10. Gmail から、お客さまのメールアドレス宛てに

認証メールが送信されます。

Plesk コントロールパネルから Web メールにログインし、 Gmail からの認証メールを確認します。

本文内の URL (リンク) をクリックする または、

本文内の確認コードを空欄のフォームに入力して [確認] を

クリックして完了です。



2-3. 既存のメール設定の確認

メールアカウント設定の移行状況は、以下のとおりです。

メールアカウント	移行済み
転送設定・自動応答	移行済み
アンチスパム・ウイルスチェック	移行済み
メーリングリスト	移行されません※
メールエイリアス	移行されません※

※新サーバーでは、機能自体のご提供がありません。

なお、移行されている情報は、【サーバー移行日の前日】の設定内容です。

そのため、弊社での移行作業日の当日以降に追加・編集されたメールアカウントは反映されませんので、ご注意ください。 メールアカウントのログインID、パスワードに変更はありません。

移行済みのメールアカウントは、以下の手順で確認可能です。

STEP 1. マイアカウントページ [メールホスティング] をクリック。



STEP 2. 移行済みのメールアドレスが表示されます。

メールホスティング ここでは、メールアドレスを作成し、スパムやウイルスから保護することも可能です。 新しいメールアドレスを追加 メールアドレスを削除 合計 アイテム Q検索パネルを表示					
□ メールアドレス	ユーザー	ステータス 🔺	メールボックスの使用量		
		● 準備完了	0 GB/2 GB	アクション マ	
0		● 準備完了	0 GB/2 GB	アクション マ	
0		● 準備完了	0 GB/2 GB	アクション マ	
0		● 準備完了	0 GB/2 GB	アクション ▼	
		● 準備完了	0 GB/2 GB	アクション・	
		● 準備完了	0 GB/2 GB	アクション・	

◆ 2-3-1. メールアカウントのパスワード再設定方法

メールアカウントのパスワードは、移行前と同じ情報を引き継いでおります。 マイアカウントページ上では、パスワードは表示されないため、パスワードを失念した場合は、再設定が必要です。 パスワードの再設定は、以下の手順で可能です。

- STEP1. マイアカウントページ [メールホスティング] を クリック。
- STEP2. 設定情報を確認したいメールアドレス
 - > [パスワードを変更] をクリック。

oメールホスティング お客さまのメ	ールアド	レス	
ウェブメールにログイン	パスワードを変更	削除	
基本情報	Ś	7	
メールアドレス	ユーサ	f—	
メールボックスの使用量 0 / 2 GB 使用中			
メールボックスサイズを変	E		

STEP 3.「パスワードを変更」のウィンドウが開きます。

「新しいパスワード」フォームには自動生成された パスワードが表示されます。 お客さまの任意の文字列でも設定が可能です。 フォームにパスワードを入力し、最後に **[OK]** をクリックして保存します。

3	パスワードを自動生成	
S D	パスワードを表示する	

パスワー ド変更後 パスワード変更後 ードを忘れずに指	ドを変更 & クライアント設 症してください。	定でも新しいパスワ	×
新しいパスワート 任意または自動 ードが設定されます。	。 1生成のパスワ- メー,	- ド 3 0 ルアドレスに新しいパスワ	
	キャンセル	ок ут)

◆ 2-3-2. 転送・自動応答・アンチスパム設定の確認

転送・自動応答の設定確認は、マイアカウントページ [メールホスティング]→確認したい [メールアドレス] を

クリックし、表示された画面から確認できます。

移行前に設定されていた情報に加えて、新規に追加することもできます。

	G メールホスティング	
М т-7		
<u> ネ</u> ーザー	ウェブメールにログイン パスワードを変更 削除	
🃜 サービス追加	基本情報	メール設定情報
🗐 ウェブホスティング	メールアドレス ユーザー	PCやスマートフォンのメールソフト設定に必要な情報を確認できます。
── メールホスティング	メールボックスの使用量 0 / 2 GB 使用中	
S FX72		
(二) アカウント	メールボックスサイズを変更	詳細を表示
	自動返信 〇 熟物	アンチスパム О 有効
	abjig@を設定できます。 自動返信を管理	スパムフィルターの許容度 ホワイトリスト ブラックリスト 7 ー ー
	自動返信を管理	アンチスパムを管理アンチスパムを管理
	メール転送 0 1839	
	受信メールメッセージを別のメールアドレスに転送します。 転送を有効	こする
	転送を有効にする	

◆ アンチスパム設定

移行前に設定していたブラックリスト・ホワイトリストなどを確認できます。

スパムフィルターは数字が大きいほど強度が弱くなり、数字が小さいほど強度が強くなります。

■ このメールアドレスをスパムから保護します	旧サーバーでスパムフィルターを設定されて
スパムに分類されたメッセージに対する処理 メッセージの件名にプリフィックスを付けてマークします ▼	いたお客さまのうち、
スパムメッセージ用プリフィックス	「SPAM として認識したメッセージの場合、
[SPAM] テキストを追加したくない場合には、このフィールドを空機のままにしてください。メッセージの件名にスコアを明示したい場合には、 _SCORE_と入力してください。	件名の先頭に以下のテキストを追加する」
スパムフィルターの許容度 二 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 日	の項目に「****SPAM****」以外の日本語
スパムフィルターの許容度を指定します。ほとんどの場合、シフォルト値の7で十分ですが、受信するスパム数が多い場合には、値を下げて くだされ、また、は時かは、単応マ、縦、即にさわて、使き用のには、たちしげてくだかが、	を設定されていた場合、スパムフィルターの
<たさい。また、純粋なメールが入り込むいされてしまう場合には、個を上げてくたさい。 ホワイトリスト(オプション)	設定は、弊社ツールの仕様上、引き継がれて
カンマ (,) で区切られたメールアドレス	おりません。
メールを受信するアドレスを指定します。アドレスはカンマ()で区切ります。アドレスにはワイルドカード文字(***および*?*)を使用でき ます、例:%のdomain.com.use/20%.com	
マフ: 2000mm.2000, 22.1 (2000 ブラックロスト (オブション)	お手数ではございますが、メールアドレスの
カンマ (,) で区切られたメールアドレス	[アンチスパムを管理] から、
	スパムフィルター設定のご確認・ご修正を
メールの受信を拒否するアドレスを指定します。アドレスはカンマ(.)で区切ります。アドレスにはワイルドカード文字(**および?")を使 用できます。 例:*@domain.com, user?@*.com	お願いいたします。



2-4. Webメールについて

新サーバーのWebメールは、『Roundcube』というシステムへ変更となります。

旧サーバーの Web メール 『Horde』 とは異なるシステムのため、 『Horde』 で利用されていたお客さまにおかれまして

は、アドレス帳や予定表などは、移行されていませんので、ご注意ください。

また、新サーバーの Web メールは、DNS 切り替え後にご利用いただけるようになります。

DNS 切り替え前のアクセスや、切り替え直後(新サーバーの DNS の情報が伝播するまでの期間)のアクセスの際は、「404 NotFound」のエラーが表示されます。

◆ Web メールへのログイン方法(DNS 切り替え後)

- **STEP 1.** マイアカウントページ [メールホスティング] をクリック。
- STEP 2. 一覧から、確認したい [メールアドレス] > [アクション] > [Web メールにログイン] をクリック。

📜 サービス追加	□ メールアドレス ▲	ユーザー	ステータス	メールボックスの使用量	
🔲 ウェブホスティング			● 準備完了	0 GB/2 GB	アクション・
🖂 メールホスティング 🏏	シールホスティング管理				ウェブメールにログイン ユーザー表示 削除

■ STEP 3. Web メール『Roundcube』の

ログインページが開きます。

ユーザー名	メールアドレス
パスワード	メールアドレスのパスワード

STEP 4. 上記の情報を入力し、[ログイン] をクリックし 新サーバーの Web メールにログイン完了です。

roundci	ube 🍣	
ユーザー名	メールアドレス	
パスワード	メールアドレスパスワード	
	ログイン	
	Roundcube Webmail	

※DNSの切り替え前に『Roundcube』にアクセスされましても『404 NotFound』のエラーが表示されます。

2-5. メールの内部配送について

■ 内部配送とは

メール配送が、DNS サーバーへの問い合わせを行わずに、自サーバー内に配送されることを、『内部配送』と言います。 メール配送については、どのようなサーバーであっても、一般的には、以下の順序で行われております。



上記のように、メール送信の際には、送り先ドメイン名をDNSサーバーへ問い合わせる前に、自サーバー内に そのドメイン名が存在していないかどうかを確認しています。

ここで、自サーバー内に、該当ドメイン名があれば、DNS サーバーへの問い合わせを行わずにメールの

「内部配送」が行われます。

通常、メールを送信した場合、新サーバーが発行されていても、DNS 切り替えを行わなければ、旧サーバーにしか届かず、 DNS 切り替えを行えば、新サーバーにしか届かなくなるはずです。

しかし、「内部配送」の条件がそろうと、DNS 切り替え前に新サーバーにメールが配送されたり、DNS 切り替え後に、 移行前の旧サーバーにメール配送される事象が発生したりします。

■ 内部配送の対策

新サーバーの領域作成のご案内メールが届いた後、お使いのメールソフトで届かないメールがある場合には、 新サーバーのWebメールへログインし、メールが届いていないかをご確認くださいますようお願いいたします。

また、新サーバーのWebメールでもメールの確認ができない場合には、旧サーバー側での設定を変更していただくことで、 内部配送を回避できます。

しかしながら、新サーバーの領域を作成した時点で、旧サーバーの Plesk は基本的にご利用いただけなくなりますため、 必要があれば、弊社サーバー移行特設窓口までお問い合わせください。別途、お手続き方法をご案内いたします。

3. Web コンテンツの移行について

3-1. Webコンテンツの移行範囲とご注意点

お客さまの移行予定日の前日に、弊社にて各種データの移行を実施いたします。 データ移行作業を完了後、お客さまへは、メールにて新サーバー移行予定日を個別にご案内いたします。 弊社にてデータ移行を実施する対象は、以下のとおりです。

- httpdocs ディレクトリー以下に収容されている Web コンテンツデータ・
- Web コンテンツに接続されているデータベース

新サーバー移行後に、お客さまが旧サーバー側で Web コンテンツ更新を行われますと、データ差分が発生します。 その場合、差分データを新サーバーへアップロードする作業は、お客さまにて実施していただく必要がございます。 あらかじめご了承ください。

データのアップロード方法につきましては、『3-2.ファイルマネージャでのデータ確認方法』をご参照ください。

3-2. ファイルマネージャでのデータ確認方法

Plesk コントロールパネルの「ファイルマネージャ」から、移行済みファイルを確認できます。

STEP 1. ウェブホスティング > 該当のドメイン名のエリアの アクション > [ファイルマネージャ] を クリック。 ※ドメイン名のメニューエリア全体をクリック後 [ファイルマネージャ] > [開く] でも確認できます。



STEP 2. Web コンテンツデータは、/ドメイン名ディレクトリー配下に移行されています。

	G [°]			? ~IJ -	powered by
^{ファイル} お客さまのドメイ	ン名 のファイルマネージャ				
🧀 ホームディレクトリ	& アップロード 🗘 新規マ 👘 コピー 🖒 移動 🛛 ※ 削除 🖉 ファイルを展開 引 アーカイブに追加	その他 🕶			11 設定
	ホームディレクトリ httpdocs				
😑 🥁 httpdocs	□ 名前 ▲	変更日 サイン	ズ パーミッション	ユーザ グルー	ブ
⊕ 🧰 css	at a	2019/04/23 15:22	rwxx	psaser	v
⊕ 🚘 img	🔲 🧧 ess	2019/04/23 15:22	rwx r-x r-x	psacin	\equiv -
test	🔲 🧧 img	2019/04/23 15:22	rwx r-x r-x	psacin	\equiv -
	🔲 🧧 test	2019/04/23 15:22	rwx r-x r-x	psacin	\equiv -
• FX1/4	🔲 📝 favicon.ico	2019/04/23 15:22 112.0) KB rw- r r	psacin	\equiv -
	index.html	2019/04/23 15:22 8.0	KB rw- r r	psacln	\equiv -

/httpdocs ディレクトリー、/ドメイン名ディレクトリー自体を削除されますと、

不具合が発生いたしますので、削除しないでください。

◆ ファイルマネージャの機能について

色 アップロード	お客さまのパソコンに保存されたファイルをアップロードできます。
└┘ 新相 ▾	サーバー内に、新しいディレクトリーやファイルを作成できます。
	作成したディレクトリー名・ファイル名の変更や、ファイルの編集も可能です。
ಿ⊐ピ−	任意のディレクトリーやファイルをコピーすることができます。
⇒移動	任意のディレクトリーやファイルを移動することができます。
≫ 削除	任意のディレクトリーやファイルを削除します。
	任意のディレクトリーやファイルをアーカイブします。
① ファイルを展開	※アーカイブとは、長期保存を目的として稼働中の領域などから
	切り離して保存することです。
ご アーカイブに追加	任意のディレクトリーやファイルをアーカイブに追加します。
T1 > 12.1 > 12.1 = 20.1	圧縮形式は「Zip」です。
スの他 -	選択したディレクトリーやファイルサイズの計算や、
CONBA	任意のディレクトリーやファイルのタイムスタンプを変更できます。

3-3. FTPアカウント情報について

新サーバーで利用する FTP アカウントは、旧サーバーで利用していたものと同じ情報です。

FTP 接続ソフト等で、FTP 接続を行っていた場合、接続先サーバー名がドメイン名だった場合、DNS 切り替え前は旧サーバーに接続し、DNS 切り替え後は新サーバーに接続することになります。

DNS 切り替え前に新サーバーに FTP 接続したい場合は、新サーバーの IP アドレスをご利用ください。

FTP アカウントの情報は、下記の手順でご確認いただけます。

- STEP 1. マイアカウントページ [ウェブホスティング] >
 [情報を確認したいドメイン名] をクリック。
- STEP 2. 「FTP」 > [FTP`アカウントを管理]をクリック。

STEP 3. 既存の FTP アカウント名が表示されます。
 画面上では、設定済みパスワードは表示されませんが、移行前サーバーと同じパスワード情報が設定されています。パスワード情報が不明な場合は、FTP アカウントパスワードの再発行を行ってください。

FTP	
FTP サーパー ftp://:	
バスワードを変更	FTP アカウントを 管理

旧サーバー(Plesk9)のウェブホスティング設定 > [システムアクセス] で SSH の設定をされていた お客さまは、FTP メニュー内に「SSH サーバー」の情報が表示されますが、 共用サーバーのセキュリティの観点より、SSH での接続は行えませんので、ご注意ください。



STEP 2. パスワードを再発行したい FTP アカウント名をクリックすると、下記の画面が表示されます。

任意のパスワードか、自動生成のパスワードを入力し、「OK」または「適用する」をクリックすれば、

FTP アカウントのパスワード情報が変更されます。

システムユーザ	
FTP またはファイルマネージャを使 (Linux)または RDP 経由(Windo	用して契約内のファイルとフォルダを管理するためのシステムユーザを指定します。このシステムユーザは、SSH 経由 ws)で Plesk にアクセスする際にも使用されます(必要なパーミッションが付与されている必要があります)。
ユーザ名*	
パスワード	
	生成 表示
パスワードの確認	
SSH 経由のサーバアクセス	Forbidden
これらの設定を適用するウェ	ブサイト
以下のウェブサイトが現在のシステ イトに適用されます。	- ムユーザと紐付けられています。このページでウェブホスティングアクセス設定を変更すると、これらすべてのウェブサ
* 必須フィールド	OK 適用する サーキャンセル

FTP 接続に必要な情報は、以下のとおりです。

FTP アカウント名	設定されたユーザー名のみ
	ドメイン名
FTP サーバー名	DNS 切り替え前に新サーバーに接続する場合は、新サーバーの IP アドレスをご利用くださ
	い。
FTP パスワード	旧サーバーで利用していた FTP パスワードと同じ情報。
	再発行した場合は、再発行したパスワード情報をご利用ください。
サーバーディレクトリー	/お客さまのドメイン名 ※/httpdocs で設置されている場合はご変更ください。
	例)/example.com

※新サーバー側で変更した FTP パスワード情報は、旧サーバーには適用されておりません。

※新旧サーバーで、パスワード情報はリンクしておりませんので、ご注意ください。

なお、旧サーバーの設定で、「サーバーの初期ディレクトリー」を「/httpdocs」で設定されていた場合、

新サーバーのディレクトリー構成の違いにより、接続ができない場合がございます。「情報に誤りがないのに接続できない」

といった場合は、あわせて FTP ソフトの接続設定の詳細から、サーバー側のディレクトリー設定をご確認ください。

◆ 絶対パスの変更について

弊社にて、各コンテンツなどのディレクトリーおよびファイルを移行しておりますが、 旧サーバーと新サーバーでは、仕様の違いから、絶対パスが変更となります。 ファイルの記述やアプリケーションの設定で、『サイトパス』を利用されているお客さまは、新サーバーの 絶対パスを確認後、新サーバーの情報へ修正をお願いいたします。

◆ メインドメインの場合

旧サーバーの /var/www/vhosts/ドメイン名/httpdocs/ 配下におかれていたファイルが

新サーバーの /var/www/vhosts/wXXX.ws.domainking.cloud/ドメイン名/ 配下に移行されます

利用環境	絶対パス
旧サーバー	/var/www/vhosts/ドメイン名/httpdocs/
新サーバー	/var/www/vhosts/wXXX.ws.domainking.cloud/ドメイン名/
	※ドメイン名 / XXX の箇所はお客さまによって異なります

◆ サブドメインの場合

旧サーバーの /var/www/vhosts/親ドメイン名/subdomains/サブドメインホスト名/httpdocs/ 配下におかれていたファイルが

新サーバーの /var/www/vhosts	/wXXX.ws.domainking.cloud/サブ	「ドメイン名」 配下に移行されます
------------------------	------------------------------	-------------------

利用環境	絶対パス
旧サーバー	/var/www/vhosts/親ドメイン名/subdomains/サブドメインホスト名/httpdocs/
新サーバー	/var/www/vhosts/wXXX.ws.domainking.cloud/サブドメイン名/
	※ドメイン名 / XXX の箇所はお客さまによって異なります

◆ 絶対パスの確認手順

新サーバーの絶対パスの情報は、下記の手順でご確認いただけます。

- STEP 1. ウェブホスティング > 該当のドメイン名 > ページ下部の [ウェブホスティング] を確認
- STEP 2. 「ドキュメントルート」の情報をご確認ください。

ウェブホスティング設定
ドキュメントルート /var/www/vhosts/w.ws.domainking.cloud/ ドメイン名 ※お客さまによって異なります
PHP モート FastCGI アプリケーション 5.2.17 Apache 搭載
優先ドメイン

CMS などのアプリケーションをご利用のお客さまで、『サイトパス』のご設定をされているお客さまは 各アプリケーションの開発元のサポートページをご参照ください。

3-4. DNS切り替え前にホームページの表示や動作を確認する

新サーバーには、旧サーバーのWebコンテンツデータが移行済みとなっておりますが、サーバーシステムに多少の違いが ございます。

お手数ではございますが、お客さまご自身で、Webコンテンツの表示や動作に問題が発生していないかどうか、 ご確認いただけますようお願いいたします。

◆ 3-4-1. プレビュー機能での確認

新サーバーでは、Plesk 管理ツールのプレビュー機能にて Web ページの表示確認が可能です。

 STEP 1. マイアカウントページ [ウェブホスティング] > 『Plesk 管理ツール』内の [開く] をクリック。

Plesk管理ツールのメニューを確認できます。
開< <i>[</i> 17]

STEP 2. Plesk 管理画面 「プレビュー」 をクリックすると、新サーバーの Web ページが表示されます。

Websites		
-		
ウェブサイト: 🤤	IP ア システムユーザ:	
📍 ホスティング設定 🍫 開く 💽 プレビュ		
ファイルマネ ージャ	データベース データベースを追加	WordPress インストール
	~閉じる	
ウェブホスティングアクセス	FTP アクセス	▶ ホスティング設定
Let's Encrypt	Git Git	<i>php</i> PHP 設定 PHP バージョン : 7.1.27

プレビューは以下の形式の URL で表示されます。

プレビューURL http://サーバーIP アドレス/plesk-site-preview/お客さまドメイン名/サーバーIP アドレス/

お客さまのWebサイトの画像のリンク先などを「相対パス(../)」指定で表示されている場合など、プレビュー用URLの影響 でリンクが正常に機能せず、一部画像やリンクが正常に表示されない場合がございます。あらかじめご了承ください。 画像の表示状態などを確認されたい場合は、『3-4-2. hosts ファイルでの確認方法』を参考にして、表示をご確認ください。

◆ 3-4-2. hosts ファイルでの確認方法

WordPress などの動的コンテンツを運用されている場合や、プレビューサーバー機能を利用して確認を行っても画像が 表示されない場合はこちらの手順をお試しください。

なお、下記の手順は Windows OS の PC をご利用の場合の手順となります。

STEP 1. hosts ファイルの確認

ご利用の PC の hosts ファイルを修正します。以下のシステムディレクトリーまで進んでください。

ご利用 OS	hosts ファイル保存場所
Windows7	
Windows8	C:¥Windows¥System32¥drivers¥etc¥
Windows10	

STEP 2. hosts ファイルを開く

上記のシステムディレクトリーへ移動後、hostsファイル → メモ帳を開いてドラッグ&ドロップします。

名前を付けて保存

C:¥Windows¥System32¥drivers¥etc¥hosts.txt この場所に保存するアクセス許可がありません。 管理者に連絡してアクセス許可を取得してください。

代わりに [マイ ドキュメント] フォルダーに保存しますか?

(\$U)(Y)

いいえ(<u>N</u>)

	5 05 (0)	WINDOWS Cost			無題 - メモ帳	
		WINDOWS > Syste	erri32 🖡 uri	vers y etc	ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)	
整理 ▼ ライブラリに	追加 ▼ 共有 ▼	新しいフォルダー				~
☆ お気に入り	名前	更新的时	種類	サイズ		
🚺 ダウンロード	hosts	019/05/30 19:26	ファイル	3 KB	•	

※hosts ファイルをそのまま編集せずに上書き保存ができるかを ご確認ください。 上書き保存ができた場合は『STEP3』へお進みください。 右図のように別ディレクトリーへ保存を促すダイアログが表示された場合は、 こちらへお進みください。ダイアログは「いいえ」を押して、hosts ファイルを 閉じます。

	hosts - 义モ帳
STEP3. hosts ファイルに追記する	ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
	# Copyright (c) 1993-2009 Microsoft Corp.
問いた boots ファイルの一番下に下記の2 行を追記して	#
	# This is a sample HOSTS file used by Microsoft TCP/IP for Windows.
	" # This file contains the mappings of IP addresses to host names. Each
上音さ休子をしまり。	# entry should be kept on an individual line. The IP address should
	# be placed in the first column followed by the corresponding host name.
※nosts.txt どはなく nosts のまま保存します。	# The IP address and the nost name should be separated by at least one # shace
	# #
新井ーバーのIPアドレフ አልなのない ドメイトタ	# Additionally, comments (such as these) may be inserted on individual
	# lines or following the machine name denoted by a '#' symbol.
	# # For example:
新サーバーの IP アドレス ドメイン名	# example.
	# 102.54.94.97 rhino.acme.com # source server
	# 38.25.63.10 x.acme.com # x client host
※IP アドレスとドメイン名の間に半角スペースを入力してください。	# localhost name resolution is handled within DNS itself.
	# ::1 localhost
この記述ある boots ファイルがある PC トからだけ ドメインタの接続失が	
	123.456.789.111 www.ドメイン名
記述したのスピレスにわります	
記述したドアアレスになります。	123.456.789.111 ドメイン名

表示確認が終わりましたら、忘れずに、hosts ファイルから、上記手順で追加した2行を削除し、上書き保存してください。

◆ 3-4-3. hosts ファイルを保存しようとしてエラーがでる場合

hosts ファイルを保存しようとしてエラーがでた場合は、下記のいずれかの手順をお試しください。

■企業から PC を貸与されており、管理部門にて一括管理されている PC をご利用の場合

PCの管理部門にhostsファイルの保存をしたい旨をお伝えください。 ※セキュリティの観点から、編集できるファイルやディレクトリーが制限されている場合がございます。

■個人事業主さまやご自宅の PC など個人で管理されている PC をご利用の場合

管理者として hosts ファイルを編集する方法がございます。 PC の [スタート] ボタンから、【すべてのプログラム】 > 【アクセサリ】 > メモ帳 と進み、右クリックをして 【管理者として実行】を選択し、メモ帳を開いてから 「STEP2」の手順を再度お試しください。

퉬 アクセサリ		既定のプログラム
	開く(0)	Ì
■ ワードパー ■ ワードパー	管理者として実行(A)	
🛃 数式入力	ファイルの場所を開く(I)	
🔚 電卓	解凍(X)	•
🚷 同期セン	圧縮(U)	•
3-1 11-1111	②伯足して天生	

■フルコントロール権限の付与

ご利用中の PC にログイン中のユーザーに対して、hosts ファイルのプロパティから「フルコントロール権限」を 付与することで、hosts ファイルが編集可能になる場合があります。

STEP 1. [プロパティ] > [セキュリティタブ] >
 [ユーザーの選択] > [詳細設定] >
 [ユーザー名]の選択 > [アクセス許可の変更]
 の順に進みます。

🔾 🗸 🕹 🖉 🖉 🖉	 WINDOWS > System 	stem32 🖡 drivers 🖡	eto	3		· • • •	etcの検索
整理 ▼	新しいフォルダー						8
☆ お気に入り	名前	更新日時	種	ΞĮ.	サイズ		
🚺 ダウンロード	hosts	2019/06/03 16:03	7	アイル		3 KB	
♪ hostsのプロパティ		53	J.	M ファ ァイル		4 KB 1 KB	
全般 セキュリティ 詳細	以前のバージョン		٦٢	🍌 hosts	のセキュ	リティの	詳細設定
オブジェクト名: C¥WINE	00WS¥System82¥drivers¥	etc¥hosts		アクセス	午可 點到	査 所有	「者 有効なアクセス許可
グループ名またはユーザー名(G):			アクセス	許可エン	りの詳細	を表示するには、目的のエン
2				オブジュ	:小名:	C:¥V	/INDOWS¥System 32¥driv
& Administrators ()				アクセス	い許可エン	HJ(T):	
(r	<u> </u>			種類	4	3前 Idministra	ators (
アクセス許可を変更する。 をクリック: 編集(E)					-	NOTEM	() ()
Users (0)アクセスは4 = 0(P) # 計 拒否 フル コントロール				122		-	m
変更				8403	- \	Ċ	
読み取り							•
著さんめ 特殊なアクセス許可				75	やス許可の	の変更(C)	
特殊なアクセス許可または詳細設定を表示するには、 詳細設定(V)					オブジェク	の親から	の継承してにお可
は+の国がなど」をジリジンはよう。 アクセス制御ビアクセス許可の詳細を表示します。				<u>P52</u> 2	い許可エン	円の管理	\sim
	OK キャンセ	JU inn(A)					

 STEP 2. ユーザー名を選択して【編集】をクリック。
 【フルコントロール】の許可欄にチェックを いれて、【OK】をクリックします。

上記作業後に**p.34「<u>STEP3</u>」**から再度お試しください。 状況が改善されない場合は PC の管理者さまへご相談くだ さい。





3-5. Web表示でエラーが発生する場合

新サーバーの各プログラム・データベースなどは、セキュリティ強化のため、バージョンアップをしております。 旧サーバーでお使いいただけたバージョンではご使用いただけていた記述や PHP プログラムの関数などが異なることから、 Web 表示などに不具合が発生する場合がございます。

お客さまからいただいた事例やよくあるご質問については、ドメインキングのサポートサイト「よくある質問」に 随時更新をしてまいりますので、あわせてご確認くださいますようお願いいたします。

PHP バージョン・実行タイプについて

旧サーバーで利用されていた PHP のバージョン・実行タイプは、現在、セキュリティ上推奨されないバージョンのため、 弊社データ移行時に、下記の設定値に変更となっている場合がございます。

- PHP バージョン: 5.4.5
- **PHP 実行タイプ**: FPM アプリケーション+nginx

事例1) TOP ページが表示されず、「502 Bad Gateway nginx」と表示される。

事例 2) WordPress で作成したサイトの TOP ページは表示されるが、記事リンク先が「404 NotFound」と表示される。

事例 3) CAKE.PHP を利用している Web サイトで「このサイトを表示できません HTTP ERROR 500」と表示される 【サーバー移行】PHP のバージョンは変更できますか。

【サーバー移行】PHP のバージョンを変更後、502 Bad Gate Way が表示されます。

新サーバーでご利用いただける各プログラムなどのバージョンは以下のとおりです。

PHP バージョン	7.2.x/7.1.x/7.0.x/5.6.x/5.5.x/5.4.x/5.3.x/5.2.x から選択可
	※PHP7.0 まではサポートが終了しております。
	新規で PHP バージョンを選択される場合は、7.1 以上を推奨しております。
PHP 実行タイプ	FPM アプリケーション+nginx
	FPM アプリケーション+Apache
	FastCGI アプリケーション+Apache
	CGI アプリケーション+Apache
	※Apache モジュール版はセキュリティリスクが高いため、新サーバーではご利用いただけません
Perl	5.16.x
MySQL / MariaDB	5.5.x

.htaccess での「php_value」、「php_flag」の使用について

新サーバーでは、セキュリティリスクがあることから、.htaccess内での「php_value」、「php_flag」の記述は禁止しています。

上述の『PHP 設定』の項目から、設定可能な値がございますので、あわせてご利用ください。

WordPress ほか、PHP などのプログラムを使用して Werb サイトを構成されている場合で、新サーバーでの Web 表示に

「HTTP 500 ERROR」、「500 Internal Server Error」などが表示される場合は、.htaccess の名称を「.htaccess.txt」などに変更 していただくことでの無効化、または.htaccess 内の「php_value」、「php_flag」の行頭に「#」(半角シャープ)をつけること で無効化をお試しください。

【サーバー移行】Web サイトに「HTTP ERROR 500(500 Internal Server Error)」と表示されます。

4. データベースについて

旧サーバーで利用されていたデータベースは、弊社にて移行を行っております。

新サーバーに移行されたデータベースは、以下の手順で確認できます。

4-1. データベースを確認する

STEP 1.マイアカウントページ [ウェブホスティング] → 「ホスティング設定] > [管理]

> [データベースを管理] をクリック。

 (*) 	ホスティング設定			
💣 ホーム				
೩ ユ− ザ −	ウェブホスティング設定		WEBSPACE	
📮 サービス追加	ドキュメントルート /var/www/vhosts/		ウェブスペースとは、ウェブサィ ジです。 各ウェブサイトごとに∛ ウェブスペースが用意されます。	、トのファイルを管理するためのストレー 虫自のシステムユーザーを持つ、独立した
ウェブホスティング	PHP モート FastCGI アプリケーション 7.1.27 Apache 搭載 優先ドメイン	SSL リハート はい データベース	ウェブサイト 1	ウェブスペースのタイプ Linux Apache ホスティング
▶ メールホスティング		なし	IPv4 アドレス (共用)	IPv6 アドレス なし
FXT>	管理▲		管理 ▼ パックアップ&復	元 ▼
🗐 アカウント	ホスティング設定を変更			
	PHP 設定を管理 データベースを管理			
	ウェブサイトを一時停止 削除			

STEP 2.データベース管理画面が、下図のように表示されます。

データベース データベースの新規作成や、既存のデータベースの 登 データベースを追加	管理を行います。	このデータペースをサイトに割り当てる	بر مراجع phpMyAdmin	 ユーザ管理 パックアップマネージ ャ
ホスト: localhost:3306 (MySQL) ユーザ:	表: 12 サイズ: 3	806 KB		
	∧ 閉じる			
phpMyAdmin	接続情報	1 24-		
ダンプをエクスボート	ダンプをインボート	チェックして修復		
★ データベースを削除				
R Mysal	-	このデータベースをサイトに割り当てる	phpMyAdmin	
ホスト: localhost:3306 (MySQL) ユーザ:	表: 12 サイズ: 2	264 KB		
	▲ 閉じる			
phpMyAdmin	接続情報0	-אב		
ダンブをエクスポート	ダンプをインボート	ジ チェックして修復		
★ データペースを削除				

4-2. データベース移行について(パスワードの再設定)

「データベース名」「データベースユーザー名」「データベースパスワード」など、データベースの情報は、

基本的には移行前と同じ情報で移行されております。

しかしながら、本移行に際し、複数のサーバーを1つのサーバー筐体移行しており、「データベース名」の重複が発生する 可能性があり、「データベース名」が重複した場合、自動的に別の「データベース名」に変更する仕様となります。

なお、WordPress データベースをご利用の場合、WordPress 設定ファイル「wp-config.php」の接続先データベース情報 は、自動的に変更後のデータベース情報に書き換わりますので、接続エラーは発生いたしません。

WordPress 以外の独自プログラムなどでデータベースをご利用の場合、設定ファイル内のデータベース接続情報は、 自動的には書き換わりません。

もし、独自プログラムでデータベース接続エラー(500 Internal Server Error など)が表示された場合は、データベース名の 重複で自動変更された可能性があると判断し、前述の「データベース管理画面」データベース名などの情報を ご確認くださいますようお願いいたします。

データベースのパスワード情報は画面上では表示されませんので、ご不明の場合は、再発行と再設定が必要になります。

◆ データベースパスワードの再設定

STEP 1.「データベース管理画面」 > パスワードを再設定したいデータベースの [ユーザー名] をクリック。





以上で、パスワードの再発行は完了です。

5. アプリケーションについて

旧サーバーでPlesk管理画面からインストールしたアプリケーションは、新サーバーでも継続してご利用いただけます。

なお、移行前と同じログイン情報、パスワード情報でご利用いただくことが可能です。

しかしながら、そのアプリケーションの管理機能は、新サーバーのPlesk管理ツールには移行されておりません。

◆ 旧サーバーの Plesk 画面(参考)

旧Pleskにて、【アプリケーション&サービス】内の【Webアプリケーション】をクリックすると、下図のように、 インストールアプリケーション管理画面へのリンクと、アプリケーション情報再設定ボタンが表示されます。 ※データ移行完了後、旧サーバーのPleskはご利用できません。

セットアップ アカウント ヘルプおよびサポート ホーム 🍋 Web ユーザ メール・ メールアカウント メールアカウント サイトプレビュー 🚮 を作成する 転送の作成 自動応答の作成 アプリケーション & サービス Web アプリケーシ データベース メーリングリスト ウイルス保護 ョン メン Java アプリケ À Web メールを開く SPAM フィルタ ヨン ホーム・ドメイン・ インストール済みアプリケーション 눩 お気に入り 🗸 😻 訪問ページ 🗸 휡 上へ ツール ション情報 アプリケ Web アプリケーシ ■ ヨンのインストー 管理画面へのリン 11 再設定への 🔍 サーチ 🔋 検索のリセット 💢 削除 検索を隠す 全1 Web アプリケーション ページごとの表示数: 1 25 <u>100 すべて</u> 📃 名前 ^ バージョン リリース ターゲットドメイン ディレクトリ サイス HAB 国際的に人気のあるオ ープンソースで提示 14j 🎻 WordPress 4.2.2 23.1 MB 6 れているブログアプリ ケーションです。

旧サーバーでは、上記のようにPlesk管理画面からインストアプリケーションの管理画面URLへのリンクがございましたが、 移行直後の新サーバーでは、従来と異なり、Pleskから管理できる状態にはなっておりません。

アプリケーション管理をPlesk行われたい場合は、「<u>5-1.新サーバーへのアプリケーション管理の引き継ぎ</u>」を行っていただけますようお願いいたします。

5-1. 新サーバーへのアプリケーション管理の引き継ぎ

- STEP 1.「ウェブホスティング」 > アプリケーション管理を引き継ぎしたいドメイン名エリアをクリック。
- STEP 2.「ツール」にある「アプリケーション」の「インストールと管理」をクリック。

 (*) 	ウェブサイト管理	
М т-д		ETD
北 ユーザー	ノアイルマイーンヤ ウェブサイトのファイル アップロードやファイルの	
🏲 サービス追加	ウエノリイトのファイルアックロートやファイルの 管理が行えます。	
ウェブホスティング	開く	パスワードを変更 FTP アカウントを管理
🔽 メールホスティング	<u></u>	
🚱 ドメイン		
(二) アカウント	PHPMYADMIN	アプリケーション
	ウェブブラウザ経由の管理用 MySQL データベー ス。	WordPressなどのアプリケーションを管理できま す。
	開く	インストールと管理

STEP 3. [スキャン] をクリック

アプリケーション	
	のアプリケーション
マイ・アプリケーションを管理 ウェブサイトにインストールされ たアプリケーションを管理しま す。	マイ・アプリケーション 以下のリストには、インストールされたすべてのアプリケーションに関する情報が含まれ になっている場合は外部アプリケーションを示します。外部アプリケーションをウェブサ ービスへのリンクのみとなります。
注目のアプリケーション お勧めのアプリケーションや人気 のアプリケーションをご紹介しま す。	^宮 スキャン アイテムが見ていません
すべてのアプリケーションと有料アプ 無料アプリケーションと有料アプ リケーションを参照してインスト ールすることができます。APS フ ォーマットでパッケージされたア プリケーションは数クリックで簡 単にウェブサイトにインストール できます。	注目のアプリケーションでインストールするアプリケーションを選んだり、すべてのアプ ることができます。 WordPress (ワードプレス)は、オープンソース のブログノCMS プラットフォームです。セマ ンティック Web、コードやデザインの美し さ、Web 標準、ユーザビリティなどを意識し て開発されており、無料でダウンロードして使 うことができます。





スキャンが完了すると、従来と同様に Plesk 上からアプリケーションの管理が可能となります。

なお、**管理画面への初回ログイン時は、アプリケーションパスワードの入力が必要**です。

もし、アプリケーションのパスワード情報を失念されている場合は、「このアカウントのパスワードを忘れました」から

パスワード再設定画面から再設定を行ってください。

◆ アプリケーションパスワードの再設定手順

WordPress 管理者のアカウントの設定を変更することができます。Plesk から WordPress ダッシュボー ーザ名とパスワードを指定してください。WordPress で管理者のユーザ名を変更するには、現在のユー				
管理者				
パスワード *				
	このアカウントのパスワードを忘れました			
ログイン URL	http:// /wordpress-vp-login.php			
	サードパーティの WordPress プラグインを使用して WordPress スタマイズしている場合、ここでログイン URL を変更してくださ WordPress Toolkit から WordPress インスタンスにログインでき			
* 必須フィールド	OK 適用する キャンセル			

下記の画面で、任意または自動生成したパスワードを設定できます。最後に [OK] をクリックして完了です。





6. Let's Encrypt (SSL 証明書) のご利用について

ドメインキングの新サーバーでは、「Let's Encrypt」を無償でご利用いただけます。

 \Rightarrow Let's Encrypt \succeq

◆ EX-XLOUDの共用サーバーをご利用のお客さま

以下のプランをご利用のお客さまは引き続き Let's Encrypt をご利用可能です。

- START、FLEX、SECURE
- RS プラン※(※システム移行済みで管理画面が Plesk に切り替わっているもののみ)
- Lite、Basic、Pro

♦ @SERVER の共用サーバーをご利用のお客さま

@SERVERの共用サーバープランでは、追加固定 IP アドレス(オプション)・SSL オプションのみご利用いただいておりましたが、新環境に移行後は、Let's Encryptの新規インストールしてご利用いただけます。

なお、Let's Encrypt はドメイン認証型の SSL のため、お客さまのドメイン名が、利用するサーバーへ接続されていることが 必須条件となります。

DNS 切り替え後、接続先が新サーバーへ切り替わったことをご確認いただいた後、インストールをお試しください。

※DNS 切り替え前や、DNS 切り替え直後の伝播期間(新サーバーの IP アドレスが DNS に浸透していない期間)での インストールでは、下記のエラーが表示されます。



6-1.Let's Encryptのインストール手順

『7. ドメインと DNS レコード管理機能【必須】』をご確認のうえ、DNS の切り替えを実施してください。 DNS(ネームサーバー)へ新サーバーの IP アドレスが伝播された後に、以下の手順に沿って、Let's Encrypt の インストールを行っていただけます。

STEP 1.マイアカウントページ [ウェブホスティング] > 『Plesk 管理ツール』内の [開く] をクリック。

STEP 2. [Let's Encrypt] をクリック。

Websites		
and setting		
ウェブサイト: 🔤 / IP アドレス:	システムユーザ :	
💱 ホスティング設定 🍫 開く 💿 プレビュー 説明		
いずれかの方法でウェブサイト		×
WordPress WordPress を使用してウェブサイ	s Encrypt (WordPress, Drupalなど) をインス	カスタムウェブサイトを作成 ウェブコンテンツをアップロードし、データベースを追加しま
WordPress をインストール	なします。	т.
	ル	ファイルデータベース
7/	∧ 閉じる	
ウェブホスティングアクセス	FTP アクセス	▶ ホスティング設定
🔆 Let's Encrypt	Git Git	php PHP 設定
- Internet	•	PHP バージョン:7.2.19
Apache と nginx の設定	🌞 アプリケーション	ファイルマネージャ
ウェブ統計	」」 ウェブ統計 SSL/TLS	SSL/TLS 証明書
ウェブアプリケーションファイアウォール	「「」パスワード保護ディレクトリ	
👰 ウェブユーザ		

STEP3. 『メールアドレス*』に有効なメールアドレスを入力し、保護対象を選択して【インストール】をクリック。

Websites			
お客さまのドメイン名用	の Let's Encrypt SSL/TLS 証明書		
Let's Encrypt は、所有するドメイン用に無料 SSL/TLS 証明書を作成できる認証局(CA)です。 続行すると、Let's Encrypt ご利用条件を読み、同意したことになります。 注:証明書は有効期限の 30 日前に自動更新されます。			
メールアドレス *			
	重要な通知や警告を受け取るには、有効なメールアドレスを使用してください。		
どれか保護できるものを選択して ください	 ドメインおよび選択された各エイリアスに「www」サブドメインを含める 例: www.お客さまのドメイン名 このドメインでウェブメールを保護 webmail.お客さまのドメイン名 ワイルドカード SSL/TLS 証明書を発行 例:*.お客さまのドメイン名 		
* 必須フィールド	インストール いて キャンセル		

Websites お客さまのドメイン名 用の Let's Encrypt SSL/TLS 証明書 ドメイン に対し、Let's Encrypt からワイルドカード SSL/TLS 証明書の発行を開始しました。			
以下のパラメータで DNS レコードを追加してください。 レコードタイプ: TXT ドメイン名: _acme-challenge. お客さまのドメイン名 レコード:			
₩ 既存の証明書リクエストを中止して削除するには、 [中止] をクリックしてください。 [続行する]をクリックする前に、DNS レコードが追加されており、外部で解決できることを確認してください。			
続行する 中止 キャンセル			

STEP 5. マイアカウントページ [ドメイン] > 該当ドメインを選択 > [アクション] > [DNSレコードを管理] > [新しいレコードを追加] から以下のTXTレコードの追加を行います。

レコードタイプ	ТХТ		
テキストデータ	【STEP4】 赤枠内 の「レコード」 をコピー&ペースト		
ホスト(オプション)	_acme-challenge .お客さまドメイン名		
TTL (オプション)	空欄		

STEP 6. 『STEP 4』のPLESK管理ツールのタブ(またはウィンドウ)に戻り、【続行する】をクリック。

※インストール完了までしばらくお時間がかかる場合がございますので、ご了承ください。

[続行する] をクリックする前に、DNS レコードが追加されており、	外部で解決できることを確認してください。
続行する 🕎 中止	キャンセル

STEP 7. PLESK管理ツールの画面上部に、Let's Encrypt インストール完了のメッセージが表示されます。

✓ 情報: Let's Encrypt SSL/TLS 証明書が にインストールされました。					
2000 B - 000 - 100					
ウェブサイト: 🖬 / IP : 1 ポスティング設定 🎣 開く 💿 プレ	アドレス: ビュー 説明	システムユー	-ザ:		
DomainKing tutorial ログイン	セキュリティチェック	プラグイン	テーマ	複製	データをコピー

以上でLet's Encrypt のインストールは完了です。

続いて、「https://~~~」での接続が可能となるよう、設定を行います。

6-2.Let's EncryptをWebサイトに設定する

Let's Encrypt のインストール完了後、Web サイトで「https://~~~」での接続が可能となるよう設定が必要です。

- STEP 1.マイアカウントページ [ウェブホスティング] > 『Plesk 管理ツール』内の [開く] をクリック。
- STEP 2. [ホスティング設定] をクリック。

Websites		
and and a second second		
ウェブサイト: 🧧 / IP アドレス:	システムユーザ:	
 ドホスティング設定	P ウト ・間じる	× カスタムウェブサイトを作成 ウェブコンテンツをアップロードし、データベースを追加しま す。 ファイル データベース
ウェブホスティングアクセス	FIP アクセス	● ホスティング設定
Let's Encrypt	Git Git	PHP 設定 PHP パージョン: 7.2.19
Ypache と nginx の設定	🍄 アプリケーション	ファイルマネージャ
ウェブ統計	ウェブ統計 SSL/TLS	SSL/TLS 証明書
ウェブアプリケーションファイアウォール	「「「パスワード保護ディレクトリ	
ウェブユーザ		

STEP 3. 『優先ドメイン*』を任意で選択し、「SEO に対応する HTTP から HTTPS への恒久的 301 リダイレクト」に チェックをいれ、[OK] をクリック。

Websites			
Websites			
ウェブサイトホスティングの設	定を行い、サイトで使用可能な機能を選択します。	優先ドメイン*	O www.
ドメイン名	www.		0
ホスティングタイプ	ウェブサイト		◎ なし
ウェブサイトのステータス	アクティブ		SEO に対応する HTTP 301 リダイレクトによってサイト訪
ドキュメントルート			URL(www.プレフィックスあり/なし)を選択します。
	このジェンジャイトにジェンアンジソーションがインストールとイ メントルートを変更できません。	セキュリティ	
優先ドメイン *	O www.		
	0	サイトへのトランサクシ 選択してください	ヨンをセキュリティ強化するには、SSL/ILS ノロトコルを使用します。
	● なし SEO に対応する HTTP 301 リダイレクトによってサイト記号		
	URL (www.プレフィックスあり/なし)を選択します。	☑ SSL/TLS サポート	
セキュリティ		☑ SEO に対応する HTTF	っから HTTPS への恒久的 301 リダイレクト
サイトへのトランザクションを 選択してください	セキュリティ強化するには、SSL/TLS プロトコルを使用し	artonata	
		訨明者	Lets Encrypt
SEO に対応する HTTP からし	HTTPS への恒久的 301 リダイレクト		
*TR#			
証明書	Lets Encrypt () ~		

優先ドメイン* WWW あり、WWW		Wなし、優先ドメインなしのいずれかを任意でチェック
セキュリティ		
SSL/TLS リポ ート		有効
SEO に対応する HTTP から HTTPS への恒久的リダイレクト		有効
証明書		Let's Encrypt お客さまドメイン名(お客さまドメイン名)を選択

6-3.Let's Encryptのインストール状況を確認する

Let's Encrypt をインストール後は、以下の手順で設定状況をご確認いただけます。

- ◆ PLESK 管理ツールから SSL/TLS 証明書を確認する
- ◆ ブラウザから SSL/TLS 証明書を確認する
- ◆ PLESK 管理ツールから SSL/TLS 証明書を確認する
- STEP 1.マイアカウントページ [ウェブホスティング] > 『Plesk 管理ツール』内の [開く] をクリック。
- **STEP 2. [SSL/TLS 証明書]** をクリック。

Websites		
programming and the spin		
ウェブサイト: 🔁 / IP アドレス:	システムユーザ:	
■ パスティンク設定 単原く ◎ クレビュー 説明 いずれかの方法でウェブサイトの作成を開始:		×
WordPress WordPress を使用してウェブサイトを作成します。 WordPress をインストール	アブリケーションをインストール ウェブアプリケーション(WordPress、Drupal など)をインス トールしてサイトを作成します。 アプリケーションをインストール	カスタムウェブサイトを作成 ウェブコンテンツをアップロードし、データベースを追加しま す。 ファイル データベース
使 ウェブホスティングアクセス	SSL/TLS 証明書	 ホスティング設定 PHP 設定 PHP パージョン: 7.2.19
作 Apache と nginx の設定	🌞 アブリケーション	ファイルマネージャ
ウェブ統計	ゆエブ統計 SSL/TLS	SSL/TLS 証明書
ウェブアプリケーションファイアウォール	「「「パスワード保護ディレクトリ	
やエブユーザ		

STEP3. サーバーにインストールされている SSL/TLS 証明書の一覧が表示されますので「Let's Encrypt」で 始まる証明書の名前をクリックして詳細をご確認いただけます。

Websites		
の SSL/TLS 証明書		
このサーバで証明書署名リクエストを作成した場合、証明書ファイルを受信したらここ; 追加]をクリックしてください。	からアップロードします。別のサーバで生成された証明書と秘密キーのペアをアップロードしたい場合や、自己署名証明書を生け	或したい場合には、 [SSL/TLS 証明書を
SSL/TLS 証明書をドメインに追加した後で、SSL/TLS サポートを有効化して、ウェブサー	イトのホスティング設定で証明書を選択する必要があります([ウェブサイトとドメイン] > このドメインの [ホスティング設 録	2] > [セキュリティ])。
証明書をアップロード		
証明書 (*.crt) * ファイルを選択 選択されていません		
証明書をアップロード		
☆ SSL/TLS 証明書を追加 証明書を表示 ③ ウェブメールのセキュリティ強化	※ 削除	Q
全1件	<->>	ジあたりのエントリ数: 10 25 100 すべて
□ R K C A 名前 本		使用中
🗆 💌 🔑 🖼 🚨 Lets Encrypt	💌 ウェブメールのセキュリティ強化用	2 🖊
1¢1	~-5	ジあたりのエントリ数: 10 25 100 すべて

◆ ブラウザから SSL/TLS 証明書を確認する

『6-2.Let's Encrypt を Web サイトに設定する』を設定後、ブラウザからお客さまのウェブサイトにアクセスをすると、

Let's EncryptのSSL/TLS 証明書が適用されたことを確認できます。

- STEP 1.ブラウザにウェブサイト URL を入力し、
 URL フォームの「鍵アイコン」をクリック
- STEP 2.「証明書(有効)」と表示されていることを 確認し、クリックします。
- STEP 3. 「証明書の情報」が以下のように
 記載されていることをご確認ください。

発行先	お客さまのドメイン名
発行者	Let's Encrypt Authority X3
有効期間	発行日から3カ月

	a)お客さまのウェブサイトURL				
דלע 📙	この接続は保護されています				
	お客様がこのサイトに送信した情報(パスワード、クレジットカ				
	- ド番号など)が第三者に見られることはありません。詳細				
	■ 証明書 (有効)				
	🍪 Cookie (3 個が使用中)				
	🌣 サイトの設定				
🜉 証明書	×				
全般 詳細 証明の	גא				
2の証明書の目的:	証明書の情報 この証明書の目的。				
 リモート コンピューターの ID を保証する リエート コンピューターに ID を評明する 					
•					
*詳細は、証明機関の	ステートメントを参照してくたさい。				
発行先:					
発行者:	Let's Encrypt Authority X3				
有効期間 2020	D/01/06 から 2020/04/05				
1	発行者のステートメント(S)				
	ОК				

7. ドメインと DNS レコード管理機能 【必須】

7-1. ドメインの管理について

弊社で管理されているドメインは、マイアカウントページ [ドメイン] でご確認・各種お手続きが行えます。

- ネームサーバー (DNS) の切り替え
- DNS レコードの管理 / DNS ゾーン情報の編集
- レジストラロック
- サブドメイン追加
- STEP1. マイアカウントページ [ドメイン] > [対象ドメイン] をクリックします。

ドメイン					
新規ドメインを追加					
合計 アイテム Q 検索パ	れんを表示				
ドメイン	DNS ホスティング 🔺	ステータス	有効期限	サービスに対して有効	アクション
お客さまのドメイ	2名 6 有效			ウェブホスティング,メールホスティン	グ アクション ▲
	有効			ウェブホスティング,メールホスティン	詳細を表示 サブドメインを追加
	●有効			ウェブホスティング,メールホスティン	, DNS レコードを管理
	●有効			ウェブホスティング	アクション・
希 ホーム ▲ ユーザー	ドメイン DNS ホスティング O 4m	com ドメイン登録 0 ァ	クティブ	拡張オプション	
🏲 サービス追加	ネームサーバー	有効期限	自動更新	Whois情報代行サービス	マーレジストラロック
🗐 ウェブホスティング	ns1. ns2.	年月日	✔ 有効	✓ 有効	✓ 有効
💟 メールホスティング		更新価格		ドメイン連絡先	
😢 ドメイン	アクション・	アクション・		アクション・	
📋 アカウント	DNS レコードを管理 ゾーン設定を編集 他のネームサーバーへ切り替え サブドメインを追加	契約を表示 更新 自動更新を無効化 契約を解約		Whois情報代行サービス レジストラロックを無効 ドメインを外部へ移管	を無効化 化

■ STEP 2. 以下のメニューが表示されますので、【アクション】をクリックし、操作されたいメニューを選択します。

DNS ホスティング	ドメインに設定している「ネームサーバー」「DNS ゾーン情報」の情報を確認・変更できます。
ドインを沿	ドメインの有効期限など、一般的な情報が表示されます。
	ドメインの契約詳細などもこちらから確認できます。
	ドメインに設定している「レジストラロック」の変更手続きが行えます。
	※すでに新環境へ移行されたドメインにて「Whois 情報代行サービス」の設定をご希望の場合は、
拡張オプション	<u>こちら</u> からサポート窓口へご依頼ください。
	Whois 情報代行サービスを以前よりご利用の方は、新環境におきましても設定されております
	ため、再度ご依頼いただく必要はございません。

GMOCLOUD

7-2. DNS(ネームサーバー)の切り替えについて

新サーバーへ移行済みのメールアカウントの確認・設定のご変更や、Web コンテンツの表示確認をしていただき、 問題なければ、最後にネームサーバーを変更します。

■ 任意で設定されていた DNS レコードについて

EX-CLOUD、@SERVER で利用されていた旧サーバーの DNS レコードは引き継がれません。 新サーバーの DNS へ切り替えたタイミングで、新サーバーのデフォルトの IP アドレスなどの値が適用されます。 つきましては、任意のレコードを追加してご利用されている場合は、DNS 切り替え後に任意のレコードを 追加していただく必要がございますので、あらかじめご了承ください。

新サーバーに登録されている初期設定値の DNS レコードは、お客さまご自身で「編集・削除」が行えません。 旧サーバーで登録されていた任意の DNS レコードを追加される際、新サーバーの既定値を削除されたい場合は 弊社サーバー移行窓口までご連絡ください。

なお、サブドメインのみ別サーバーで Web サイトを運用されている(サブドメインの A レコードの接続先が他社)場合や、 メールサーバーのみ別のサーバーを利用されている(MX レコードの接続先が他社)などの場合には、

DNS 切り替え後、できるだけ速やかにレコードを追加していただけませんと、一時的に接続が行えなくなりますので、 ご注意ください。

※事前に、旧サーバーのレコードをPC上のテキストエディターや、文書作成ソフトなどに控えていただくことを お勧めいたします。



詳細な DNS レコード追加の手順につきましては、

- 7-2. DNS(ネームサーバー)の切り替えについて
- 7-3.DNS レコードの編集
- <u>7-4. DNS レコードの新規追加・削除</u>
 <u>LTXT レコードの追加について(SPF 値を追加する)</u>【必須】

をご覧ください。

◆ 弊社以外でドメインを管理されているお客さま

DNSの切り替えは、ドメインを管理されているサービスのみで変更が可能です。 他社管理のドメインをご利用のお客さまは、管理をされているサービスにて、新サーバーのネームサーバーへ ご変更をお願いいたします。

新サーバーのネームサーバー名		
プライマリネームサーバー	ns1.domainking.cloud	
セカンダリネームサーバー	ns2.domainking.cloud	

◆ 他社 DNS をご利用中のお客さま

DNSの切り替え(修正)は、ご利用中のDNSホスティングサービスにて行えます。 他社DNSをご利用のお客さまは、管理をされているサービスにて、各DNSレコードの値を、新サーバーのIPアドレスや ホスト名へご変更をお願いいたします。

新サーバーの DNS レコードの確認方法は『6-3. DNS レコードの編集』をご確認ください。

◆ 新サーバーの DNS(ネームサーバー)へ切り替える ※弊社で管理中のドメイン

<						
М т-д	ドメイン					
北 ユーザー	新規ドメインを追加					
🏲 サービス追加	ドメイン・	DNS ホスティング	ステータス	有効期限	サービスに対して有効	アクション
ウェブホスティング	(m	100	●アクティブ	年月 日	ウェブホスティング,メールホスティング	アクション マ
	E.					
×-1100,257.20						
 ドメイン 						
STEP 1.	[ドメイン] > 「対象ドメィ	' ン」 をクリッ	ク。		0 ドメイン ドメイン	
STEP 2.	「DNS ホスティング」内の[アクション]	>			
	[他のネームサーバーへ切り替	iえ] をクリッ	ク。		DNS ホスティング o) 有効
STEP 3.	下図のポップアップが表示さ	れますので、	[OK] をク	リック。		
				×	ホームサーバー ns1.domainking.cloud	新しいネームサーバー名が
	ネームサーバーを指定				insz.domanking.cloud	表示されます。
	ネームサーバーを 2 つ以上指定する必要があります					
	ns1.domainking.cloud	×			アクション ▲	
	ns2.domainking.cloud	× +			DNS レコードを管理	
		+v	シセル 01	(m)	ゾーン設定を編集	
				\sim	他のネームサーバーへ切り替え	

 STEP 4. 新サーバーの DNS へ切り替えを完了すると、新サーバーのデフォルトの DNS レコードが反映され、 新サーバーへの接続が開始します。

新サーバーのネームサーバー名			
プライマリネームサーバー	ns1.domainking.cloud		
セカンダリネームサーバー	ns2.domainking.cloud		

◆ 新サーバー以外の DNS(ネームサーバー)へ切り替える場合

[他のネームサーバーへ切り替え]をクリックし、切り替えたいネームサーバー名を入力 [OK] をクリックします。

※ネームサーバーは2つ以上ご指定ください。

orxイン ドメイン	× ネームサーバーを指定
DNS ホスティング O fight	ネームサーバーを2つ以上指定する必要があります。
ネームサーバー	NT T TO A DECISION OF THE OWNER
	er 1 an anna an
アクション・	キャンセル OK
DNSレコードを管理 リーンIDやまた時代 他のネームサーバーへ切り替え	

◆ 旧サーバーの DNS レコードを確認する

旧サーバーで、お客さまが独自に設定されていた DNS レコードは、以下の手順で確認できます。

- **STEP 1**. 旧サーバーのマイアカウントページへログインします。
- **STEP 2. [すべてのマイドメイン] > 「対象ドメイン」**を選択してクリック。
- STEP 3. [DNS ゾーン] タブをクリックすると、現在そのドメインに設定されている DNS レコードを確認できます。



7-3. DNSレコードの編集

旧サーバーで、お客さまが独自に追加・編集されていたレコード情報は、新サーバーには反映されておりません。 必要なレコード情報を設定されている場合は、お客さまご自身で、ご対応いただけますようお願いいたします。

新サーバーに登録されている初期設定値の DNS レコードは、お客さまご自身で「編集・削除」が行えません。 旧サーバーで登録されていた任意の DNS レコードを追加される際、新サーバーの既定値を削除されたい場合は 弊社サーバー移行窓口までご連絡ください。

STEP 1. [ドメイン] > 「対象ドメイン」 > 「DNS ホスティング」内の
 [アクション] > [DNS レコードを管理] をクリック。



STEP 2. 下図のページが開きます。ドメインに設定されている DNS レコード・

ゾーン情報をご確認ください。

G ドメイン		の DNS レコードを管理する		
新しいレコードの追加 合計 6 アイテム Q 検索パ	削除			
□ レコードタイプ	***	データ	TTL	
CNAME	www		3600	アクション 🔺
□ MX		10 mail.	3600	編集 (m) 削除 ()
□ A			3600	アクション 🔻
CNAME	webmail.		3600	アクション 🔻
CNAME	ftp.		3600	アクション 🔻
■ A	mail.		3600	アクション 🔻

合計 6 アイテム

レコードタイプ	ホスト名	優先値	データ(ゾーンの値)	TTL值
MX			mail.ドメイン名	3600
Α	mail.ドメイン名		mx用IPアドレス	3600
Α		-	WEB サーバー用 IP アドレス	3600
CNAME	www.ドメイン名	-	WEB サーバー用 IP アドレス	3600
CNAME	ftp.ドメイン名	-	FTP用IPアドレス	3600
CNAME webmail.ドメイン名		-	メールサーバー用 IP アドレス	3600
тхт	※任意でご登録可能です	-	※任意でご登録可能です	

7-4. DNSレコードの新規追加・削除

DNS レコードを新規追加・削除・変更される場合は、入力される項目に間違いがないか、ご確認ください。 新たにレコードを追加する場合は、「新しいレコードの追加」をクリックして、レコードを追加します。 ※設定するレコードタイプにより、入力フォームの種別が異なります。



	A		
	CNAME		
v4 アドレス	NS		
	TXT		
スト(オブション)		 com	
L (オブション) _利			
フォルト値(3600 秒)を使用するには空欄にしてください			

ドメインキングのサーバーで設定できるレコードをまとめましたので、以下をご確認ください。

レコードタイプ		レコードのタイプを選択できます。
タイプ	値(フォーム名称)	選択可能なレコードタイプは以下です。
NS	ネームサーバー	ドメインの DNS サーバー名を指定します。
Α	IPv4 アドレス	ホスト名(www.ドメイン名など)のIP アドレス(IPv4)を指定します。
AAAA	IPv6 アドレス	ホスト名(www.ドメイン名など)のIP アドレス(IPv6)を指定します。
MX	メールエクスチェンジャ	ドメインのメールサーバー名を指定します。
CNAME	正規名	ホスト名(www.ドメイン名など)のエイリアス(別名)を指定します。
TXT テキストデータ	ホスト名(www.ドメイン名など)のテキスト情報を指定します。	
	なりすましメールを防ぐために使われる「SPF レコード」などを入力できます。	
SRV ※右記参照		ドメインで提供されるサービスの詳細などを指定します。
		サービスプロトコル優先度「重み」サーバーのホスト名「サーバーポート
ホスト(オプション)		例) www.ドメイン名 など。
		フォームへの入力時は、ドメイン名の前までを入力してください。
原生由		MX レコードが複数ある場合、優先度の設定が必須です。
Be∕u/⊄		※数値が低ければ優先度が高くなり、数値が高いと優先度が低くなります。
TTL (オフ	。 ション)	TTL(Time to live)を設定できます。デフォルト値は 3600 です。

◆ TXT レコードの追加について(SPF 値を追加する) [必須]

【メールサービスをご利用のお客さま】

新サーバーでは、セキュリティ対策として、リレーサーバー方式を採用しへてメールを配送する方式を採用しております。 お客さまのメールサーバー → 弊社リレーサーバー → 宛先サーバー

しかしながら、新サーバーの初期設定の DNS レコードには、リレーサーバーを使用するための「SPF レコード」が 設定されておりません。そのため、お客さまにて追加をしていただく必要がございます。 ****SPF (Sender Policy Framework)**とはメール送信元のドメインが詐称されていないかなどを検査するしくみです。 安全にメールサービスをお使いいただくためにも、p.40 『新サーバーの DNS(ネームサーバー)へ切り替える』を 行われた後に、以下の手順で TXT レコード (SPF)を追加設定していただけますようお願いいたします。

- STEP 1. [ドメイン] > 「対象ドメイン」 > 「DNS ホスティング」内の
 [アクション] > [DNS レコードを管理] をクリック。
- STEP 2. [新しいレコードの追加] をクリック。
- STEP 3. レコードタイプから [TXT] を選択し、以下の情報を入力し [OK] をクリック。

レコードタイプ	ТХТ
テキストデータ	v=spf1 +a:relay.poa.svr4u.net -all
ホスト(オプション)	空欄お客さまドメイン名
TTL (オプション)	空欄

^{© ドメイン} ドメイン	.com
DNS ホスティング O 有効 ネームサーバー ns1. ns2.	
アクション 🔺	
DNS レコードを管理 ソーン設定を編集 他のネームサーバーへ切り替え	

新しいレコードの追加	×
レコードタイプ TXT ▼ デキストデータ ホスト (オプション) TTL (オプション) 「TL (オプション) 「フォルト値 (3600 秒) を使用するには空棚にしてください	. お客さまドメイン名
	キャンセル OK

8. お支払い方法の設定について (必須)

「ドメインキング」のシステム刷新にともない、お支払い方法の金融機関・手順などが変更となります。 注意事項を必ずお読みいただき、ご希望のお支払い方法や手順をご確認ください。

◆ お支払い方法についての変更点・注意事項

お支払い情報は引き継ぎされないため、契約満了日の前日までにマイアカウントページ上で設定いただく必要がございます。

新システムへ移行後は、「コンビニ払い」が追加となります。

お支払い方法は「クレジットカード払い」、「銀行振込」、「コンビニ払い」の3種類となりますので、ご希望のお支払い方法 をご確認ください。

		ご利用可能なクレジットカードは、VISA、Master、JCB、AmericanExpress で
クレジットカード払い		す。
		※海外のクレジットカードはご利用いただけません。あらかじめご了承ください。
		「サーバーサービス / ドメイン 更新ご請求に関するお知らせ」メールにて
銀行振込		弊社指定の口座をご連絡いたします。
		ご請求メール送信日より7日以内にお振り込みください。
24		セブンイレブン/ローソン/ファミリーマート/ミニストップ/セイコーマート
		をご利用いただけます。

◆ 振り込み先のご変更について

お振り込み先が「三井住友銀行」から「GMO あおぞらネット銀行」への振り込みに変更となります。

移行前	移行後
三井住友銀行	GMO あおぞらネット銀行

移行後、弊社より新しいお振り込み情報を記載したメールが送信されますので、ご案内内容のご確認をお願いいたします。 ※移行後、初めてご請求する更新請求分より、お振り込み先が「GMO あおぞらネット銀行」に変更となります。 お振り込み口座情報につきましては、新しいマイアカウントページにてご確認いただけます。

※移行後に誤って「三井住友銀行」の旧口座へお振り込みされた場合は、ご返金となります。

「GMO あおぞらネット銀行」への振り替えを行えませんのであらかじめご了承ください。 なお、ご返金時の振込手数料はお客さま負担となります。

- クレジットカードでのお支払い
- STEP 1. アカウント > [支払方法] の順にクリック。
- STEP 2. [新しい支払方法を追加する] をクリック。
- STEP 3. 「新しい支払い方法を追加する」 ウィンドウ内の
 [続ける] をクリック。
- STEP4. クレジットカード情報の入力画面が表示されますので、 以下の項目をご入力ください。

※システムの仕様上、「合計金額:¥1」と表示されますが、実際には 請求されませんのでご安心ください。

カード会社	VISA/Master/JCB/AMEX
	半角数字のみ
// [—] /··································	ハイフン抜きでご入力ください
セキュリティコード	カード裏面に記載の3桁の数字
有效期限	月/年の順にご選択ください
このカードを保存して、次回からの	クレジットカードご登録後、自動更新を
支払いに使用します	ご希望の場合は、有効にしてください

STEP 5. クレジットカード情報をご入力後、
 [送信]をクリック。

◆ 銀行振込(GMO あおぞらネット銀行)でのお支払い

お支払い方法をご登録後、弊社のご契約メールアドレス宛てに、以下の件名でメールが届きます。

本文内に振り込み先情報が記載されておりますので、ご確認のうえ、お支払いをお願いいたします。

■件 名: 【重要】 [ドメインキング] お振り込み先口座情報のお知らせ

なお、ご請求メールなどを削除された場合は、以下の手順で弊社指定の口座情報をご確認ください。

STEP 1. マイアカウントページ [アカウント] > [支払方法] の順にクリック。

STEP 2. 「銀行振込 GMO あおぞらネット銀行」のメニュー内をご確認ください。

金融機関名(銀行名)	GMO あおぞらネット銀行
支庄久 (支庄采 은)	支店名は「半角力ナ」で表示されます。
	カッコ内の3桁の番号が支店番号です。
口座種別	普通口座
口应来早	口座番号は、お支払い登録ごとに変わります。
	お間違いのないようにご注意ください。

銀行振込 CMOあおぞらネット銀行 支店() (普)
自動支払い ♥ オン
アクション -

コンビニエンスストアでのお支払い

お支払い方法をご登録後、弊社のご契約メールアドレス宛てに、以下の件名でメールが届きます。 本文内に、「ご指定のコンビニエンスストア」、「ご注文内容」、「お支払い情報」、「お支払い方法」が 記載されておりますので、ご確認のうえ、お支払いをお願いいたします。

■件 名:コンビニ決済依頼完了のお知らせ

上記のご請求メールがご確認いただけない、誤って削除されたなどの場合は、弊社<mark>サポート窓口</mark>までお問い合わせください。



契約を更新し、自動更新請求書に対して支払うには、自動支払を有効化してください。



カード会社	VISA •
カード番号	
セキュリティコード	
有效調視	1 • 月 2025 • 年
■このカードを保存して、	次面からの支払いに使用します

9. ご契約について【必須】

弊社でのご契約内容や請求履歴などもマイアカウントページの [アカウント] のメニューよりご確認いただけます。 マイアカウントページの [アカウント] では、以下のメニューをご用意しております。



9-1. ご契約内容の確認方法

マイアカウントページ [アカウント] > [契約一覧] から、現在ご契約中の「サーバープラン」、「ドメイン」、「オプション」 が一覧で確認できます。

各プラン名・ドメイン名・オプション名をクリックして、その詳細をご覧になれます。

合計 アイテム Q 検索パネルを表示

ID▲ タイトル		ステータス	ホットアクション	サービス
	に期限切れ	●アクティブ		WebHosting Plesk
	に期限切れ	●アクティブ		ドメイン
	に期限切れ	●アクティブ		WebHosting Plesk
_	に期限切れ	●アクティブ		ドメイン

9-2. ご契約更新・解約方法について

『8-1.ご契約内容の確認方法』で表示された一覧から、更新または解約を希望される「プラン」、「ドメイン」、「オプション」

をクリックして「契約情報」を表示します。

♥ 契約一覧		更新自	目動更新を無効化	契約を解約
更新自動更新を無効化 契約情報	契約を解約	更新自	国動更新を有効化	契約を解約
有効期限 年月日	自動更新 ♥ 有効	更新価格 -	契約期 1 年	間
契約 ID	サービスプラン	取得日 年月 日	3	

◆ 更新・自動更新を行われる場合

手動で更新される場合は、画面内の「更新」をクリックします。

更新請求が発行されますので、内容をご確認のうえ、期限内にお支払いをお願いいたします。

なお、お支払い方法をクレジットカードで行われるお客さまは、【自動更新を有効化】をクリックして、自動更新請求の設定が 行えます。自動更新を選択すると、毎月、契約有効期限の10日前に自動的にクレジットカードで決済されます。

◆ 解約を行われる場合

現在ご契約中のプランなどを解約する場合は、【自動更新を無効化】をクリックして、自動更新請求が発生しないよう 設定をお願いいたします。こちらが実質の解約手続きとなります。

※ドメインの解約はお客さまご自身で行えない場合がございます。他社へドメインを移管される際は、

弊社サポート窓口へお問い合わせください。

※プラン・ドメインの解約はそれぞれで行っていただく必要がございますので、ご注意ください。

9-3. お客さま「静変更の手続き方法

- **STEP 1**. マイアカウントページ [アカウント] > [アカウントプロファイル] をクリック。
- STEP 2. アカウント設定内の [編集] をクリック。
- **STEP 3**. 変更される項目の情報を修正し**[OK]** をクリック。

※ご登録住所を変更される場合は、 「住所」内の [編集] をクリックして、	アカウント設定		住所
情報を変更してください。	アカウント連絡先	アカウントロ	日本
	and the second second		編集 【177]

9-4. 請求情報の確認方法

- STEP 1. マイアカウントページ [アカウント] > [注文と請求書] をクリック。
- STEP 2. 注文履歴 > ご注文履歴のリストから請求書・領収書を発行されたい注文をクリック。

€注文と請求書
注文履歴

合計 アイテム Q検索パネルを表示

番号	説明			合計	日付	ステータス 🔻
SO	1年の	プランの注文	(hm)	¥ 10,670	2019年4月15日	●完了済み
SO	1年の	プランの注文		¥ 10,454	2019年4月15日	●完了済み
SO	1ヶ月の	プランの注文		¥ 2,354	2019年4月15日	●完了済み

STEP 3. 「注文詳細」のページの「アイテム」の項目をご確認ください。

アイテム						
説明		数量	期間	単位価格	割引	合計価格
ドメイン	1 年 への登録	1 アイテム	1年	¥ 1,480	¥0	¥ 1,480
	自動更新料金	1 アイテム	12 ヶ月	¥ 700	¥Ο	¥ 8,400
						小計:¥9,880 消費税(8%):¥790 合計:¥10,670



STEP 2. 注文履歴 > ご注文履歴のリストから請求書・領収書を発行されたい注文をクリック。

●注文と請求書 請求履歴

1- / 次のページ● Q検索パネルを表示

番号 ▼	說明	合計 日付	ステータス タイプ
	2019-11-29 から 2019-12-29 までの更新契約 # の注文 00注文	¥540 年月日	●終了済み請求書
	契約番号の契約期間切り替えの注文	¥2,700 年月日	●終了済み 請求書
	1 ヶ月の の注文	¥ 540 年月日	●終了済み請求書
	6 ヶ月の の注文	¥4,622 年月日	●終了済み 請求書
	1 年の ドメイン " の注文	¥1,382 年月日	●終了済み 請求書
	1年のドメイン" の注文	¥1,382 年月日	●終了済み 請求書

STEP 3. [請求書・領収書をダウンロード] をクリック。

●請求履歴 請求書 Order on renew subscription # from	2019 up to -2019 請求書・領収書を	ダウンロード	
番号 日村 期限日 2019年月日 2019年月	ステータス 3 日 ◎終了済み	습하 ¥	期日を迎えた金額 ¥0
STEP 4 . 「請求書 ******.pdf」	※*****(は請求書番号		〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26-1セルリアンタワー10F GMOクラウド株式会社
の名称の PDF ファイル で、ご査収ください。	がダウンロードされますの	さま 平素はドメインキングサービスへ格乃 誠に有り難うございます。お申し込み 下記の通りご請求申し上げます。	ご請求書 』のお引き立てを賜り、 ふいただきました件につきまして、
▶ 請求書	.pdf ^	件名 : ドメインキングサービスの 2019-11-29 から 2019-12-29 までの更 一 ご請求会額 : ¥	記 Dご利用料金 (新契約 # の注文

以上で請求書の発行は完了です。

アカウントID 請求番号	
銀行振込をご利用の場合の注意事項	
*ご請求金額には消費税を含みます。	
※お振込み手数料はお客さま負担となります。	
※お振込名義は、注文番号とご契約者さまのお名前、	または会社名をご入

*お振i *お振i 力ください。 ※アカウントIDごとに、お振込口底が異なりますので、必ず指定の口底へお振込ください。※同一お客さまIDの契約で、複数更新請求が発生している場合、合算してのお振込みが可能です。

